

令和6年度 入学者選抜要項

一般選抜（前期日程）
一般選抜（後期日程）
学校推薦型選抜
私費外国人留学生入試

【重要】

教員養成課程について、令和6年度に改組を予定しています。
改組の詳細については、右のQRコードにてご確認ください。



入学者選抜要項は、学部入学試験の入学者選抜に関する基本的な事項について記載したものです。
試験時間や出願方法等の詳細は、下記に示す募集要項に記載しますので、必ずご確認ください。
なお、一般選抜学生募集要項及び学校推薦型選抜学生募集要項については、冊子での配布は行っておりません。本学ウェブページにてご確認ください。（PDF形式）

- ・一般選抜学生募集要項（令和5年11月上旬公表予定）
- ・学校推薦型選抜学生募集要項（令和5年7月下旬公表予定）
- ・私費外国人留学生募集要項（令和5年7月下旬公表予定）

入学者選抜の方法や日時等を変更する場合は、本学ウェブページでお知らせします。



目 次

《インターネット出願について》	1
《「入試過去問題活用宣言」への参加について》	1
I 募集人員	2
II 入学者選抜日程	3
III アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）	4
IV 選抜方式	10
1 一般選抜	
（1）出願資格	10
（2）出願期間	10
（3）個別学力検査等の日程	11
（4）次世代教育専攻ICT教育コースにおける出願時の注意事項について	11
2 特別選抜（学校推薦型選抜）	
（1）出願資格及び要件	12
（2）出願期間	19
（3）個別学力検査等の日程	19
3 特別選抜（私費外国人留学生）	
（1）出願資格及び要件	20
（2）出願期間	20
（3）個別学力検査等の日程	20
V 障がい等のある者の事前相談	20
別表1 入学者選抜方法等	21
別表2 入学者選抜の実施教科・科目等について	23
別表3 大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等	28
別表4 英語能力測定試験の成績利用	32
別表5 小論文、面接及び実技検査の実施内容	
（1）小論文	33
（2）面接（口述試験を含む。）	34
（3）実技検査の実施内容	36
別表6 日本留学試験科目区分一覧	60
◎ 募集要項（一般選抜・学校推薦型選抜及び私費外国人留学生）の公表及び請求方法	61
◎ 麻しん（はしか）の予防について《お知らせ》	62
◎ 令和5年度入試結果	63

《インターネット出願について》

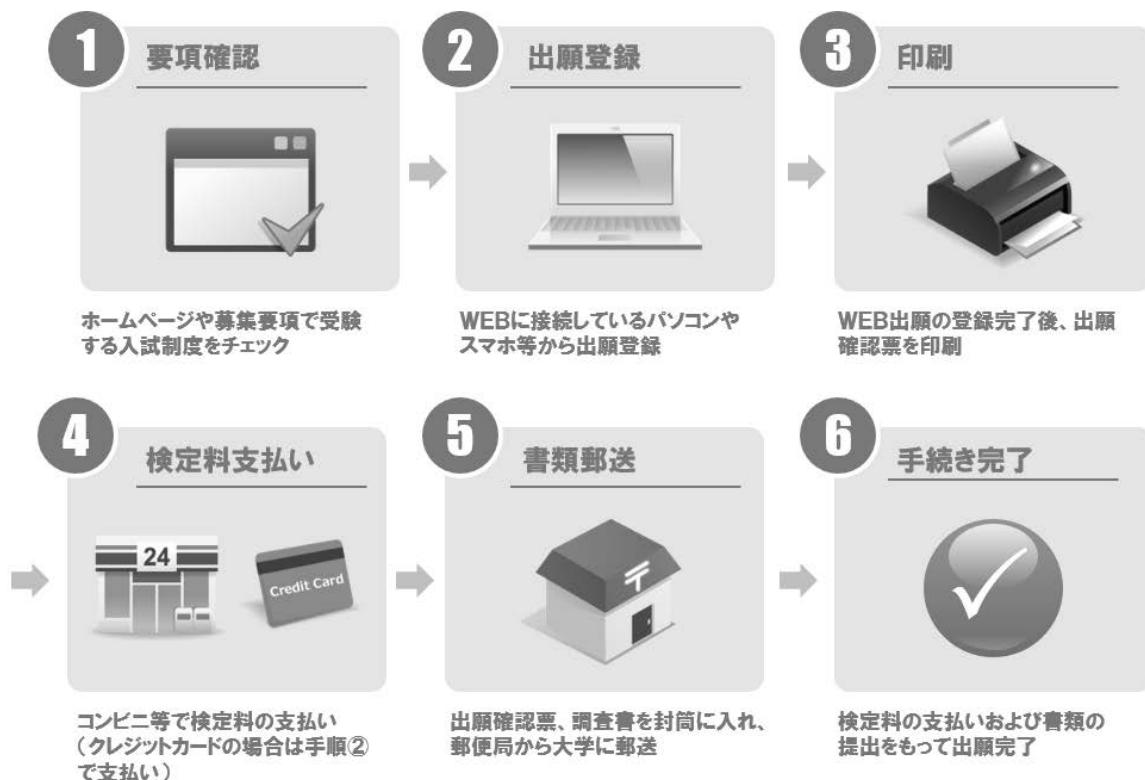
学部一般選抜及び学校推薦型選抜において、インターネットで必要事項を入力した上で、調査書等の出願書類を郵送する「インターネット出願」を導入しています。

インターネット出願では以下の3つの手続きを受付期間中に完了する必要があるが、いずれか一つでも受付期間中に手続きが完了できない場合は出願を受理できませんので、十分ご注意ください。

1. インターネットによる出願登録
2. 入学検定料等（支払手数料含む）の支払い
3. 出願に必要な書類等の郵送での提出

ご利用にあたってはメールアドレス、インターネットに接続されたパソコン（スマートフォンでも可）、プリンター（A4出力）が必要です。

出願の流れは以下のとおりとなります。



※詳細について、学校推薦型選抜は7月下旬、一般選抜は11月上旬に本学ウェブページで公表予定の学校推薦型選抜及び一般選抜学生募集要項を参照してください。

紙の冊子は配布しませんので本学ウェブページからダウンロードしてください。（PDF形式）

※インターネット環境がない等の理由でインターネットによる出願が行えない場合は、学校等のパソコン等から手続きを行っていただくか入試課まで相談してください。

《「入試過去問題活用宣言」への参加について》

本学は「入試過去問題活用宣言」に参加しており、アドミッション・ポリシーを実現するため、必要と認める範囲で「入試過去問題活用宣言」に参加している大学の入試過去問題を使用して出題することがあります。ただし、必ず使用するとは限りません。

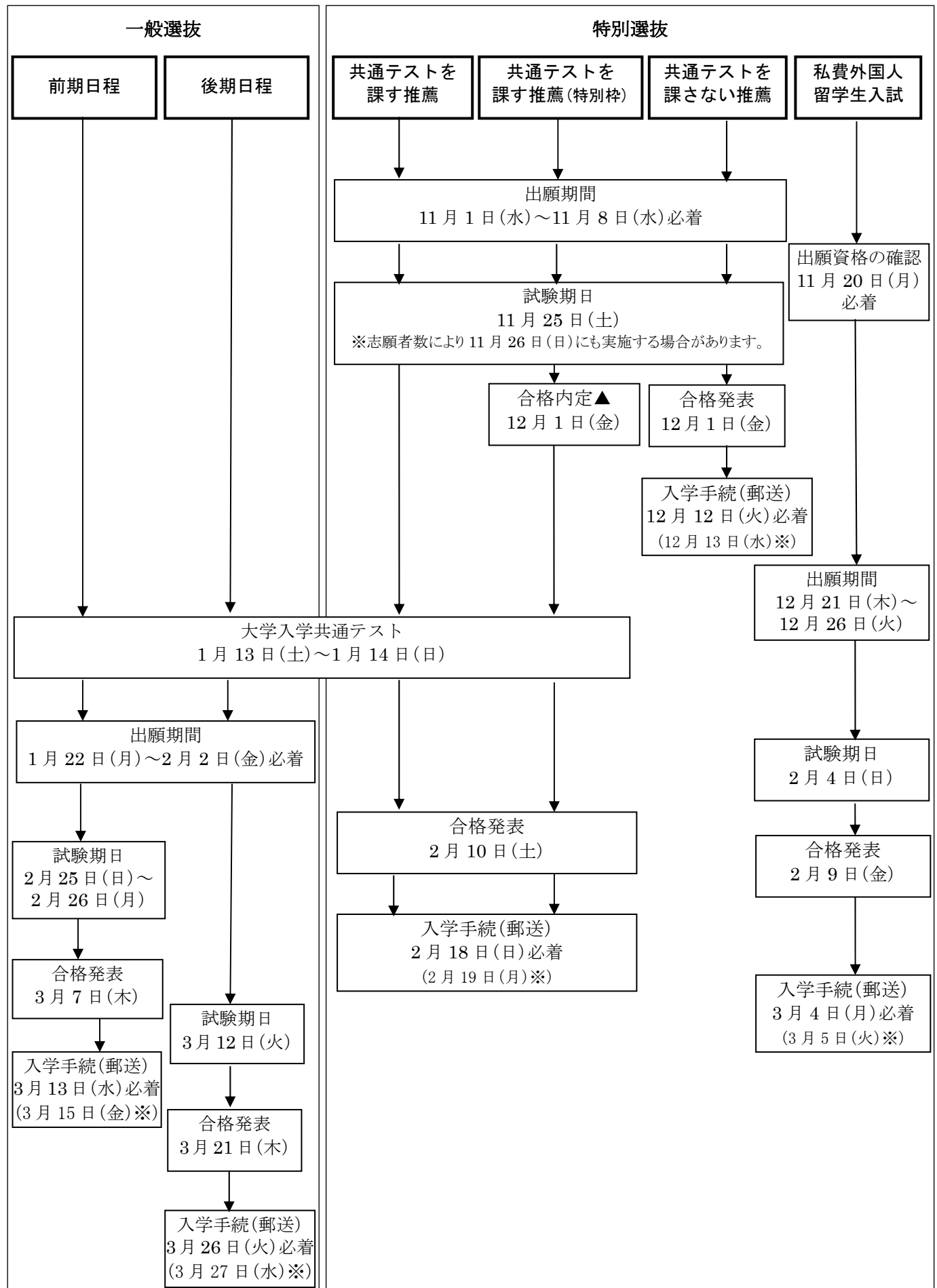
入試過去問題を使用する際は、そのまま使用することも一部改変することもあります。なお、使用した場合は本学ウェブページでお知らせいたします。詳細は本学ウェブページを参照してください。

I 募集人員

学部	キャンパス	課 程 ・ 学 科 ・ 専 攻 ・ コ ー ス			入学定員 (人)	募集人員 (人)		募集人員内訳 (人)											
								一般選抜		特別選抜(注1)									
										前期日程		後期日程		共通テストを課さない推薦		共通テストを課す推薦		共通テストを課す推薦(特別枠)	
教育学部	柏原・天王寺	学	幼小教育専攻 (注2)	幼児教育コース	480	15	10	—	—	5	—	—							
				小学校教育コース		45	23	—	—	17	5								
		校 教 育 教 員 養 成 課 程	次世代教育専攻 (注3)	教育探究コース		40	20	10	—	10	—	—							
				I C T 教育コース		20	12	8	—	—	—								
			教科教育専攻 (注4)	国語教育コース		45	30	5	—	10	—	—							
				英語教育コース		25	17	—	—	8	—								
				社会科教育コース		40	26	—	—	14	—								
				数学教育コース		45	25	20	—	—	—								
				理科教育コース		50	35	5	—	10	—								
				技術教育コース		10	6	—	4	—	—								
				家政教育コース		15	8	3	—	4	—								
				保健体育コース		40	25	10	—	5	—								
				音楽教育コース		20	14	—	—	6	—								
				美術・書道教育コース		25	17	5	3	—	—								
			特別支援教育専攻	45		30	8	—	7	—									
			天王寺	小 学 校 教 育 (夜 間) 5 年 専 攻		40	40	25	15	—	—	—	—						
	柏原	養 護 教 諭 養 成 課 程			30	30	25	5	—	—	—								
	教 員 養 成 課 程 合 計			550	550	348	94	7	96	5	—								
柏原	教 育 協 働 学 科	教 育 心 理 科 学 専 攻	教育心理科学専攻			350	40	20	10	—	—	—	10						
			健康安全科学専攻				35	25	6	—	—	—	4						
		理数情報専攻	数理情報コース		100		40	53	19	16	—	—	—	—	—	11	5		
			自然科学コース														60	34	20
		グローバル教育専攻	英語コミュニケーションコース		75		20	38	12	—	—	—	15	5	—	22	3		
			多文化リテラシーコース														55	26	—
		芸術表現専攻	音楽表現コース		50		40	30	25	10	5	10	10	—	—	—	—	若干人	
			美術表現コース																
		ス ポ ー ツ 科 学 専 攻			50		17	10	20	—	—	3							
		教 育 協 働 学 科 合 計			350		350	183	72	30	15	0	50						
教 育 学 部 総 計					900	900	531	166	37	111	5	50							

- (注1) 特別選抜(学校推薦型選抜、私費外国人留学生入試)の合格者数(入学手続き数)が募集人員に満たなかった場合は、一般選抜の合格者で補充します。
- (注2) 学校教育教員養成課程の幼小教育専攻幼児教育コース及び小学校教育コースは、1～2年次を柏原キャンパス、3～4年次を天王寺キャンパスで修学します。
- (注3) 次世代教育専攻ICT教育コースは、卒業要件を満たすことにより取得できる教員免許状が2パターンあり、いずれかを出願時に選択いただきます。
パターンごとの合格者数の目安は以下のとおりです。
- ①情報＋小学校 : 高等学校教諭一種免許状(情報)及び小学校教諭一種免許状の取得を希望する者(前期日程6人程度、後期日程4人程度)
- ②情報＋中高数学: 高等学校教諭一種免許状(情報)、中学校教諭一種免許状(数学)及び高等学校教諭一種免許状(数学)の取得を希望する者(前期日程6人程度、後期日程4人程度)
- (注4) 美術・書道教育コースにおける実技検査の種別ごとの合格者数の目安は以下のとおりです。また、共通テストを課さない推薦については美術分野のみ実施します。
美術分野(前期日程12人程度、後期日程3人程度)、書道分野(前期日程5人程度、後期日程2人程度)

Ⅱ 入学者選抜日程



▲ 提出された書類並びに面接の総合判定で、合格内定者を決定します。さらに、令和6年度大学入学共通テストにおいて大学の定める教科・科目を受験し、その総合点が満点の60%に達した合格内定者を最終合格者として決定します。

※ やむを得ない事情のため、来学による入学手続を認められた場合は、この期日とします。

Ⅲ アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）

「大阪教育大学教育学部アドミッション・ポリシー」

1. 求める学生像

卒業認定・学位授与の方針に定める資質・能力を育成するために編成された教育課程を履修する学生として、次に掲げる人材を広く求めます。

- ・子どもの未来への関心があり、教職への強い意欲と関心、探究心を持つ人
 - ・教職に必要な知識と技能、教科に関わる専門分野への関心がある人
 - ・広く豊かな教養と多様性理解、協調性の修得をめざす人
 - ・現代社会への幅広い関心と自らの課題意識を持って積極的に社会参画をめざす人
- 上記の求める学生像に加えて、外国人留学生では次のような人を求めています。
- ・一定の日本語能力と大学教育を受けるに必要な基礎学力を持つ人
 - ・日本の文化や社会についての理解や経験を活かして国際的に活躍することをめざす人

2. 入学者選抜の基本方針

各課程・学科が求める学生を受け入れるために、学力の3要素（①知識・技能、②思考力・判断力・表現力、③主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度）等を多面的・総合的に評価して入学者を選抜するため、一般入学者選抜（前期日程・後期日程）、学校推薦型選抜、私費外国人留学生入学試験、第3年次編入学試験の多様な入学者選抜を実施します。

「学校教育教員養成課程アドミッション・ポリシー」

1. 求める学生像

卒業認定・学位授与の方針に定める資質・能力を育成するために編成された教育課程を履修する学生として、次に掲げる人材を広く求めます。

- ・教員の基盤としての広く豊かな教養を身に付けるため、高等学校で履修した教科・科目における基礎学力を有している人
- ・教職に必要な知識や技能、教科に関わる専門分野への関心があり、それらを学ぶための十分な学力と適性を有している人
- ・社会の多様性を理解し、多様な人々とコミュニケーションを図り、協働できる能力を身に付けようと思っている人
- ・子どもたちの成長に関わることへの関心があり、教職に就くことを強く希望し、探究心を持って主体的に学ぶ態度を有している人

2. 入学者選抜の基本方針

教員養成課程が求める学生を受け入れるために、次の入学者選抜を実施します。なお、各選抜区分については、学力の3要素を別表のとおり評価します。

学校推薦型選抜では、「大学入学共通テスト」・「個別学力検査」・「小論文」・「実技検査」・「面接」・「競技成績に関する証明書」・「志望理由書」・「活動報告書」を課します。各専攻・コースにおいて以下の選抜方法を複数組み合わせることによって、学力（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力等の能力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）と教職に就くことへの意欲を確かめます。

- ・各教科の基礎的な知識を習得したかどうか、さらに思考力や判断力を確かめるために、「大学入学共通テスト」を課します。
- ・大学で学ぶに十分な知識を習得したかどうか、さらに知識に基づく高度な思考力や表現力を有しているかどうかを確かめるために、「個別学力検査」を課します。
- ・総合的な理解力、思考力、発想力、論理的構成力、表現力などを確かめるために、「小論文」を課します。
- ・大学で専門分野を学ぶに十分な技能や表現力などを有しているかどうか、また専門に対する理解・関心度・意欲を確かめるために、「実技検査」を課します。

- ・論理性・表現力・応用能力をみるとともに、専門分野についての関心や学校教育・教職への熱意・適性などを確かめるために、「面接」を課します。
- ・十分な技能を有しているかどうかを確かめるために、「競技成績に関する証明書」の提出を求めます。
- ・専門分野についての関心や教職に就くことへの意欲などを確かめるために、「志望理由書」の提出を求めます。
- ・高等学校等で経験・修得したさまざまな分野（教育に関する分野を含む）における活動・技能等を確かめるため、「活動報告書」の提出を求めます。

一般選抜（前期日程）では、「大学入学共通テスト」・「個別学力検査」・「小論文」・「実技検査」・「面接」・「調査書及び志望理由書」・「活動報告書」を課します。各専攻・コースにおいて以下の選抜方法を複数組み合わせることによって、学力（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力等の能力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）と教職に就くことへの意欲を確かめます。

- ・各教科の基礎的な知識を習得したかどうか、さらに思考力や判断力を確かめるために、「大学入学共通テスト」を課します。
- ・大学で学ぶに十分な知識を習得したかどうか、さらに知識に基づく高度な思考力や表現力を有しているかどうかを確かめるために、「個別学力検査」を課します。
- ・総合的な理解力，思考力，発想力，論理的構成力，表現力などを確かめるために、「小論文」を課します。
- ・大学で専門分野を学ぶに十分な技能や表現力などを有しているかどうか、また専門に対する理解・関心度・意欲を確かめるために、「実技検査」を課します。
- ・論理性・表現力・応用能力をみるとともに、専門分野についての関心や学校教育・教職への熱意・適性などを確かめるために、「面接」を課します。
- ・専門分野についての関心や教職に就くことへの意欲などを確かめるために、「調査書及び志望理由書」の提出を求めます。
- ・高等学校等で経験・修得したさまざまな分野（教育に関する分野を含む）における活動・技能等を確かめるため、「活動報告書」の提出を求めます。

一般選抜（後期日程）では、「大学入学共通テスト」・「個別学力検査」・「小論文」・「実技検査」・「面接」・「活動報告書」を課します。各専攻・コースにおいて以下の選抜方法を複数組み合わせることによって、学力（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力等の能力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）と教職に就くことへの意欲を確かめます。

- ・各教科の基礎的な知識を習得したかどうか、さらに思考力や判断力を確かめるために、「大学入学共通テスト」を課します。
- ・大学で学ぶに十分な知識を習得したかどうか、さらに知識に基づく高度な思考力や表現力を有しているかどうかを確かめるために、「個別学力検査」を課します。
- ・総合的な理解力，思考力，発想力，論理的構成力，表現力などを確かめるために、「小論文」を課します。
- ・大学で専門分野を学ぶに十分な技能や表現力などを有しているかどうか、また専門に対する理解・関心度・意欲を確かめるために、「実技検査」を課します。
- ・論理性・表現力・応用能力をみるとともに、専門分野についての関心や学校教育・教職への熱意・適性などを確かめるために、「面接」を課します。
- ・高等学校等で経験・修得したさまざまな分野（教育に関する分野を含む）における活動・技能等を確かめるため、「活動報告書」の提出を求めます。

3. 入学前に学習しておくことが期待される内容

高等学校卒業程度の基礎的な学力や技能を十分に修得したうえで、大学で学ぶ専門分野への関心を高めてください。さらに、子どもを教育することの意味を考え、学校教員という職業への自覚を深めてください。また、多様な人々とコミュニケーションを図り、そこから学ぶ態度も身に付けてください。

「養護教諭養成課程アドミッション・ポリシー」

1. 求める学生像

卒業認定・学位授与の方針に定める資質・能力を育成するために編成された教育課程を履修する学生として、次に掲げる人材を広く求めます。

- ・養護教諭をめざすために必要な基礎学力があり、十分な教育実践力を身に付けようとする意欲にあふれる人
- ・養護教諭になることを強く希望し、その意志を持ち続けることのできる人
- ・子どもたちの健康な学校生活を支援することにやりがいと使命を感じる人
- ・人と明るく温かなコミュニケーションが図れる能力や個性を備えている人

2. 入学者選抜の基本方針

養護教諭養成課程が求める学生を受け入れるために、次の入学者選抜を実施します。なお、各選抜区分については、学力の3要素を別表のとおり評価します。

一般選抜（前期日程）では、「大学入学共通テスト」・「小論文」を課します。

- ・「大学入学共通テスト」では、各教科の基礎的な知識を習得したかどうか、高等学校での学習の達成度について評価します。
- ・「小論文」では、提示された資料に対する理解力や思考力・発想力・論理的構成力を総合的に評価しますが、文章表現力についても採点・評価の対象とします。

一般選抜（後期日程）では、「大学入学共通テスト」・「面接」を課します。

- ・「大学入学共通テスト」では、各教科の基礎的な知識を習得したかどうか、高等学校での学習の達成度について評価します。
- ・「面接」を通じて、論理性・表現力・応用能力、健康問題に関する理解をみるとともに、学校教育・教職への熱意・適性について総合的に採点・評価します。

3. 入学前に学習しておくことが期待される内容

高等学校卒業程度の基礎的な学力や技能を十分に習得してください。特に、生物及び化学についての力を身に付けてください。学修していることを前提として講義を行います。

「教育協働学科アドミッション・ポリシー」

1. 求める学生像

卒業認定・学位授与の方針に定める資質・能力を育成するために編成された教育課程を履修する学生として、次に掲げる人材を広く求めます。

- ・自ら専門性を有しつつ教育理解をもって多様な専門家や市民と協働し、生涯教育社会における学校と地域社会と共に多様な教育課題の解決を図ることができる人
- ・自らの専門分野で高度な知識や高い技能を修得し、それらを活用して学校、家庭、地域、社会において教育理解を持って連携・協働することに意欲のある人
- ・確かな学力と旺盛な知的好奇心、人間への深い愛情を持って、教育協働に資する分野で活躍したいと考えている人

上記の求める学生像に加えて、外国人留学生では次のような人を求めています。

- ・一定の日本語能力と大学教育を受けるに必要な基礎学力を持つ人
- ・日本の文化や社会についての理解や経験を活かして国際的に活躍することをめざす人

2. 入学者選抜の基本方針

教育協働学科が求める学生を受け入れるために、次の入学者選抜を実施します。なお、各選抜区分については、学力の3要素を別表のとおり評価します。

学校推薦型選抜では、「大学入学共通テスト」・「小論文」・「実技検査」・「面接」・「演奏能力・創作力または競技成績に関する証明書」・「志望理由書」を課します。各専攻・コースにおいて、以下

の選抜方法を複数組み合わせることによって、学力（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力等の能力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）と専門への適性を確かめます。

- ・「大学入学共通テスト」では、各教科の基礎的な知識を習得したかどうか、高等学校での学習の達成度について評価します。
- ・「小論文」では、提示された資料に対する理解力や思考力、発想力、論理的構成力を総合的に評価しますが、文章表現力についても評価の対象とします。
- ・「実技検査」では、専門的な実技能力や表現力などを評価します。
- ・「面接」を通じて、論理性や表現力、応用能力をみるとともに、各専門分野への熱意や適性について総合的に評価します。
- ・「演奏能力・創作力または競技成績に関する証明書」では、募集要項に示された出願資格に関わる大会における競技会・発表会の成績で、実技能力や創作力を評価します。
- ・「志望理由書」では、芸術及び教育の分野で活躍する意欲を評価します。

一般選抜（前期日程）では、「大学入学共通テスト」・「個別学力検査」・「小論文」・「実技検査」・「志望理由書」を課します。各専攻・コースにおいて、以下の選抜方法を複数組み合わせることによって、学力（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力等の能力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）と専門への適性を確かめます。

- ・「大学入学共通テスト」では、各教科の基礎的な知識を習得したかどうか、高等学校での学習の達成度について評価します。
- ・「個別学力検査」では、大学で学ぶに十分な知識を習得したかどうか、さらに知識に基づく高度な思考力や洞察力、表現力を有しているかどうかを評価します。
- ・「小論文」では、提示された資料に対する理解力や思考力、発想力、論理的構成力を総合的に評価しますが、文章表現力についても評価の対象とします。
- ・「実技検査」では、専門的な実技能力や表現力などを評価します。
- ・「志望理由書」では、芸術及び教育の分野で活躍する意欲を評価します。

一般選抜（後期日程）では、「大学入学共通テスト」・「個別学力検査」・「小論文」・「実技検査」・「面接」・「志望理由書」を課します。各専攻・コースにおいて、以下の選抜方法を複数組み合わせることによって、学力（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力等の能力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）と専門への適性を確かめます。

- ・「大学入学共通テスト」では、各教科の基礎的な知識を習得したかどうか、高等学校での学習の達成度について評価します。
- ・「個別学力検査」では、大学で学ぶに十分な知識を習得したかどうか、さらに知識に基づく高度な思考力や洞察力、表現力を有しているかどうかを評価します。
- ・「小論文」では、提示された資料に対する理解力や思考力、発想力、論理的構成力を総合的に評価しますが、文章表現力についても評価の対象とします。
- ・「実技検査」では、専門的な実技能力や表現力などを評価します。
- ・「面接」を通じて、論理性や表現力、応用能力をみるとともに、各専門分野への熱意や適性について総合的に評価します。
- ・「志望理由書」では、芸術及び教育の分野で活躍する意欲を評価します。

3. 入学前に学習しておくことが期待される内容

高等学校卒業程度の基礎的な学力や技能を十分に習得したうえで、幅広い教養と大学で学ぶ専門分野の基礎力を身に付け、教育に関心を持って他者と協働できる心構えを涵養していることを期待しています。

別表

◎特に評価・○評価・△ある程度評価

			選抜区分	選抜方法	学力の3要素			教職に就く 強い意欲	
					① 知識・ 技能	② 思考力・ 表現力・ 等判断 能力・ 能力	③ 多様な 人々 と協 働し て学 ぶ態 度		
学校教育教員養成課程※	幼小教育専攻	幼児教育コース	学校推薦型	大学入学共通テスト	◎	○			
				実技検査	◎	◎			
				面接			○	◎	
			活動報告書			◎	○		
			大学入学共通テスト	◎	○				
		小学校教育コース	学校推薦型	大学入学共通テスト	◎	○			
				面接	○	◎	◎	◎	
				活動報告書			◎	○	
			一般:前期日程	大学入学共通テスト	◎	○			
				小論文	○	◎		○	
	次世代教育専攻	教育探究コース	学校推薦型	大学入学共通テスト	◎	○			
				面接	○	◎	◎	◎	
				活動報告書			◎	○	
			一般:前期日程	大学入学共通テスト	◎	○			
				小論文	○	◎	○	○	
				活動報告書			◎	○	
			一般:後期日程	大学入学共通テスト	◎	○			
				面接	○	◎	◎	◎	
				活動報告書			◎	○	
			ICT教育コース	一般:前期日程	大学入学共通テスト	◎	○		
					個別学力検査	◎	◎		
					小論文	○	◎	○	○
				一般:後期日程	大学入学共通テスト	◎	○		
					個別学力検査	◎	◎		
					面接	○	◎	○	◎
		教科教育専攻	国語教育コース	学校推薦型	大学入学共通テスト	◎	○		
					面接		○	◎	◎
					大学入学共通テスト	◎	○		
				一般:前期日程	個別学力検査		◎		
					面接			◎	◎
					大学入学共通テスト	◎	○		
				一般:後期日程	小論文		◎		
					面接			◎	◎
			英語教育コース	学校推薦型	大学入学共通テスト	◎	○		
					面接	○	◎	○	◎
					大学入学共通テスト	◎	○		
			一般:前期日程	個別学力検査	◎	◎			
				面接	◎	◎			
				大学入学共通テスト	◎	○			
			社会科教育コース	学校推薦型	大学入学共通テスト	◎	○		
					面接	△	○	◎	◎
					大学入学共通テスト	◎	○		
			一般:前期日程	小論文	○	◎	△	△	
				面接	◎	◎			
			数学教育コース	一般:前期日程	大学入学共通テスト	◎	○		
					個別学力検査	◎	◎		
					大学入学共通テスト	◎	○		
一般:後期日程	個別学力検査			◎	◎				
	面接			◎	◎				
理科教育コース	学校推薦型			大学入学共通テスト	◎	○			
				面接	◎	◎	◎	◎	
				大学入学共通テスト	◎	○			
	一般:前期日程			個別学力検査	◎	◎			
				大学入学共通テスト	◎	○			
				面接	◎	◎	◎	◎	
技術教育コース	学校推薦型		小論文	○	◎				
			面接	○	◎	○	◎		
			大学入学共通テスト	◎	○				
	一般:前期日程	小論文	◎	◎					
		面接	○	○	○	◎			
家政教育コース	学校推薦型	調査書及び志望理由書	△	△	○	◎			
		大学入学共通テスト	◎	○					
		面接	△	◎	○	◎			
	一般:前期日程	大学入学共通テスト	◎	○					
		小論文	○	◎					
一般:後期日程	大学入学共通テスト	◎	○						
	面接	△	◎	○	◎				
保健体育コース	学校推薦型	大学入学共通テスト	◎	○					
		面接	○	○		○			
		実技検査	◎						
	一般:前期日程	競技成績に関する証明書	○						
		大学入学共通テスト	◎	○					
		実技検査	◎						
	一般:後期日程	大学入学共通テスト	◎	○					
		実技検査	◎						
		面接	◎						
	音楽教育コース	学校推薦型	大学入学共通テスト	◎	○				
			実技検査	◎	◎	○			
			大学入学共通テスト	◎	○				
一般:前期日程		実技検査	◎	◎	○				
		面接	◎	◎					
美術・書道教育コース	学校推薦型【美術】	小論文	◎	○					
		実技検査	◎	◎					
		面接	△	○	○	◎			
	一般:前期日程	志望理由書		○	○	◎			
		大学入学共通テスト	◎	○					
		実技検査	◎	◎					
	一般:後期日程	面接	△	○	○	◎			
		大学入学共通テスト	◎	○					
		実技検査・美術	◎	◎	△	○			
一般:後期日程	実技検査・書道	◎	◎						
	大学入学共通テスト	◎	○						
	面接	○	◎						
特別支援教育専攻	学校推薦型	大学入学共通テスト	◎	○					
		面接	○	◎	◎	◎			
		大学入学共通テスト	◎	○					
	一般:前期日程	小論文	◎	◎	○	○			
		大学入学共通テスト	◎	○					
		小論文	◎	◎	○	○			
	一般:後期日程	面接	○	◎		◎			
		大学入学共通テスト	◎	○					
		小論文	○	◎		○			
小学校教育(夜間)5年専攻	一般:前期日程	大学入学共通テスト	◎	○					
		小論文	○	◎		○			
		活動報告書			◎	○			
一般:後期日程	大学入学共通テスト	◎	○						
	面接	○	◎	◎	◎				
	活動報告書			◎	○				
養護教諭養成課程※	養護教諭養成課程※	一般:前期日程	大学入学共通テスト	◎	○				
			小論文	○	◎	△			
		一般:後期日程	大学入学共通テスト	◎	○				
			面接	○	◎	◎	◎		

別表

◎特に評価・○評価・△ある程度評価

		選抜区分	選抜方法	学力の3要素		
				① 知識・ 技能	② 思考 表現力・ 等判断 の能力・	③ 主体性 を持って 学ぶ態度 協働
教育協働学科	教育心理学専攻	一般:前期日程	大学入学共通テスト	◎	○	
			小論文	○	◎	△
		一般:後期日程	大学入学共通テスト	◎	○	
			小論文	○	◎	△
	健康安全科学専攻	一般:前期日程	大学入学共通テスト	◎	○	
			小論文	○	◎	○
		一般:後期日程	大学入学共通テスト	◎	○	
			面接	○	◎	◎
	理数情報専攻	一般:前期日程	大学入学共通テスト	◎	○	
			個別学力検査	◎	◎	
		一般:後期日程	大学入学共通テスト	◎	○	
			個別学力検査	◎	◎	
	自然科学コース	一般:前期日程	大学入学共通テスト	◎	○	
			個別学力検査	◎	◎	
		一般:後期日程	大学入学共通テスト	◎	○	
			面接	◎	◎	○
	グローバル教育専攻	学校推薦型	大学入学共通テスト	◎	○	
			面接	◎	◎	◎
		一般:前期日程	大学入学共通テスト	◎	○	
			個別学力検査	◎	◎	○
	多文化リテラシーコース	学校推薦型	大学入学共通テスト	◎	○	
			面接	△	◎	◎
		一般:前期日程	大学入学共通テスト	◎	○	
			小論文	○	◎	○
	芸術表現専攻	音楽表現コース	学校推薦型	小論文	◎	◎
			実技検査	◎	◎	
			演奏能力・創作力に関する証明書	◎		○
			志望理由書		○	○
		一般:前期日程	大学入学共通テスト	○		
			実技検査	◎	◎	
		一般:後期日程	大学入学共通テスト	○		
			実技検査	◎	◎	
	美術表現コース	一般:前期日程	大学入学共通テスト	○		
			実技検査	○	◎	○
		一般:後期日程	大学入学共通テスト	○		
			実技検査	○	◎	○
	スポーツ科学専攻	学校推薦型	小論文	◎	○	○
			実技検査	◎	○	○
			面接	○	◎	○
			競技成績に関する証明書	○	○	◎
		一般:前期日程	大学入学共通テスト	○		
			実技検査	◎	○	○
		一般:後期日程	大学入学共通テスト	○		
			実技検査	◎	○	○

※学校教育教員養成課程及び養護教諭養成課程については、教職に就く強い意欲を特に評価するために志望理由書を課します。
ただし、志望理由書は、教科教育専攻技術教育コースを除いて他の出願書類と同様に総合判定の際の資料として活用します。
(得点化は行いません。)

IV 選抜方式

本学の個別学力検査等は、「分離分割方式」（前期日程・後期日程）による一般選抜と、大学入学共通テストを課さない学校推薦型選抜、大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜、大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜（特別枠）、及び私費外国人留学生入試により実施します。

なお、令和6年度国公立大学・学部（※独自日程で入学者選抜を行う公立大学・学部を除く。以下同じ）の一般選抜は「分離分割方式」により実施されます。

志願者は、分離分割方式の「前期日程」で試験を実施する大学・学部から一つ、「後期日程」で試験を実施する大学・学部から一つ、合計二つの大学・学部に出願することができます。したがって「前期－後期」の併願は認められますが、「前期－前期」、「後期－後期」の併願は認められませんので注意してください。

この際、「前期日程」の試験に合格し、所定の期日までに入学手続を行った者は、「後期日程」に出願し、これを受験しても、「後期日程」の大学・学部の合格者とはなりません。

※公立大学協会ウェブページ (<https://www.kodaikyo.org>) 参照

※選抜方法については21～22頁の別表1「入学者選抜方法等」を参照してください。

1 一般選抜

（1）出願資格

次のいずれかに該当する者で、令和6年度大学入学共通テストにおいて、本学が各募集区分で指定した教科・科目（23～27頁の別表2「入学者選抜の実施教科・科目等について」を参照）を受験した者。

なお、大学入学共通テストの外国語で英語を受験している場合は、必ずリスニングテストを受験していること。（リスニングテスト免除者は除く。なお、外国語の配点については27頁参照）

1. 高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。）を卒業した者及び令和6年3月卒業見込みの者
2. 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和6年3月修了見込みの者
3. 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和6年3月31日までにこれに該当する見込みの者（次のア～カのいずれかに該当する者）
 - ア 外国において学校教育における12年の課程を修了した者及び令和6年3月31日までに修了見込みの者又はこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
 - イ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び令和6年3月31日までに修了見込みの者
 - ウ 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
 - エ 文部科学大臣の指定した者
 - オ 高等学校卒業程度認定試験規則（平成17年度文部科学省令第1号）により文部科学大臣が行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者及び令和6年3月31日までに合格見込みの者（大学入学資格検定に合格した者を含む）
 - カ 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、令和6年3月31日までに18歳に達するもの

※ 上記の3.カにより出願を希望する者は、事前に個別の入学資格審査を行いますので、必ず入試課(072-978-3324)へ問い合わせの上、次の期間内に個別の入学資格審査申請を行ってください。

・第1回目 令和5年7月31日（月）～令和5年8月18日（金）

※ただし、土日祝日及び8月14日（月）～8月16日（水）を除く。

・第2回目 令和6年1月15日（月）～令和6年1月18日（木）

なお、審査結果は第1回目については令和5年9月11日（月）、第2回目については令和6年1月23日（火）頃に本人宛に通知します。

（2）出願期間

令和6年1月22日（月）～令和6年2月2日（金） 必着

(3) 個別学力検査等の日程

前期日程……令和6年2月25日(日)

ただし、下記の4つの専攻・コースは2月25日(日)及び2月26日(月)

課程・学科	専攻	コース
学校教育教員養成課程	教科教育専攻	保健体育コース
		美術・書道教育コース(美術実技の選択者)
教育協働学科	芸術表現専攻	音楽表現コース
	スポーツ科学専攻	

後期日程……令和6年3月12日(火)

(4) 次世代教育専攻ICT教育コースにおける出願時の注意事項について

次世代教育専攻ICT教育コースについては、卒業要件を満たすことにより取得できる教員免許状が2パターンあり、入学後の教育課程が異なります。出願時に下記の①②のいずれかを選択してください。この選択は、出願後、変更できません。

- ①情報＋小学校：高等学校教諭一種免許状(情報)及び小学校教諭一種免許状
②情報＋中高数学：高等学校教諭一種免許状(情報)、中学校教諭一種免許状(数学)及び
高等学校教諭一種免許状(数学)

※上記①②のいずれかを出願時に選択。

それぞれの合格者数の目安は2頁の下部(注3)を参照ください。

(1) 出願資格及び要件

大学入学共通テストを課さない学校推薦型選抜

– 12 –

大学入学共通テストを課さない学校推薦型選抜	学科・専攻・コース	出願資格及び要件
	教育協働学科 芸術表現専攻 音楽表現コース	次のすべてに該当し、学校長が特に優れていると認め、責任をもって推薦できる者、かつ、合格した場合に入学を確約できる者 (1) 高等学校（中等教育学校の後期課程及び特別支援学校高等部を含む。以下同じ。）を令和6年3月卒業見込みの者及び学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき令和5年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者、若しくは文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和5年度中に修了又は修了見込みの者 (2) 次のA、Bのいずれかに該当する者 A 高等学校の音楽科（それに準ずるコース等）に在籍する者で、実技（作曲・声楽・器楽）が特に優秀と認められる者（ただし、音楽関係科目等を13単位以上履修見込みの者に限る。） B 高等学校在籍中に作曲、声楽（独唱・重唱・合唱）、器楽（独奏・重奏・管楽・吹奏楽）の分野で、全国レベル又はそれに準ずるコンクールに入賞・入選した者又は主催者の推薦を受けて出演した者。又は、それに相当する実技能力を有すると学校長が判断する者。ただし、推薦人数は作曲・声楽・ピアノ・管打楽器の区分ごとに1校2名以内とする。 【出願資格に関わるコンクール名については、下記を参照すること。】 ただし、器楽についてはA、Bとも次の楽器に限る。 ピアノ、フルート、オーボエ、クラリネット、ファゴット、ホルン、トランペット、トロンボーン、バス・トロンボーン、チューバ、パーカッション (3) 調査書の全体の学習成績の状況が3.5以上の者 (4) 音楽活動を継続しようとする意志が強固で、かつ、将来、音楽を通して教育協働の分野での活動を希望する者

出願資格に関わるコンクール名〔芸術表現専攻音楽表現コース〕

作 曲	
コ ン ク ー ル	対 象
朝日作曲賞（合唱曲作曲部門・吹奏楽曲作曲部門）	入 賞 及 び 入 選 者
声 楽	
コ ン ク ー ル	対 象
全日本学生音楽コンクール（毎日新聞社主催）の地区大会	入 賞 及 び 入 選 者
全日本合唱コンクール全国大会	出 場 資 格 を 得 た 者
NHK全国学校音楽コンクール全国コンクール	
瀧廉太郎記念全日本高等学校声楽コンクール	
器 楽（ピアノ）	
コ ン ク ー ル	対 象
全日本学生音楽コンクール（毎日新聞社主催）の地区大会	入 賞 及 び 入 選 者
器 楽（管打楽器）	
コ ン ク ー ル	対 象
全日本学生音楽コンクール（毎日新聞社主催）の地区大会	入 賞 及 び 入 選 者
全日本吹奏楽コンクール全国大会	出 場 資 格 を 得 た 者
全日本アンサンブルコンテスト全国大会	

※ 全国レベル又はそれに準ずるコンクールとは、原則として上記のものです。

※ 参加コンクールと同一種目（志望する専門）で受験してください。

※ 全日本合唱コンクール全国大会、全日本吹奏楽コンクール全国大会、全日本アンサンブルコンテスト全国大会については、在籍する高等学校から出場した場合に限ります。

大学入学共通テストを課さない学校推薦型選抜	学科・専攻	出願資格及び要件
	教育協働学科 スポーツ科学専攻	次のすべてに該当し、学校長が特に優れていると認め、責任をもって推薦できる者、かつ、合格した場合に入学を確約できる者 ただし、推薦人数は各種目につき1校2名以内とする。 (1) 高等学校（中等教育学校の後期課程及び特別支援学校高等部を含む。以下同じ。）を令和6年3月卒業見込みの者及び学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき令和5年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者、若しくは文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和5年度中に修了又は修了見込みの者 (2) 高等学校在籍中に、次の運動種目のいずれかにおいて、団体又は個人種目において全国ベスト16以上の者（実際にプレーしなかった大会は除く）又は団体種目において全国選抜若しくは全国優秀選手に選ばれた者 （出願資格に関わる大会名等については、14～15頁参照） 陸上競技、バスケットボール、サッカー、バレーボール、 硬式テニス、体操競技、ダンス、柔道、剣道 (3) 調査書の全体の学習成績の状況が3.5以上の者 (4) 当該スポーツ活動を継続しようとする意志が強固で、かつ、将来、競技スポーツ選手の指導者を希望する者

出願資格に関わる大会名一覧〔スポーツ科学専攻〕

種目名	大会名等
陸上競技 ＜リレー種目は除く＞	◇全国高等学校総合体育大会（インターハイ）＜リレー種目は除く＞ ◇国民体育大会＜リレー種目は除く＞ ◇日本陸上競技選手権大会（リレー競技・クロスカントリー競技・混成競技含む） ◇日本グランプリシリーズ指定大会 GP 種目 ◇JOC ジュニアオリンピックカップU20・U18陸上競技選手権大会
バスケットボール	◇全国高等学校総合体育大会（インターハイ） ◇国民体育大会 ◇全国高等学校バスケットボール選抜優勝大会
サッカー	◇全国高等学校総合体育大会（インターハイ） ◇国民体育大会 ◇全国高等学校サッカー選手権大会 ◇高円宮杯 JFA U-18 サッカープレミアリーグ ※2 ◇日本クラブユースサッカー選手権（U-18）大会 ◇Jユースリーグ ※2 ◇全日本高等学校女子サッカー選手権大会 ◇全日本 U-18 女子サッカー選手権大会
バレーボール	◇全国高等学校総合体育大会（インターハイ） ◇国民体育大会 ◇全日本バレーボール高等学校選手権大会

種目名	大会名等
硬式テニス	◇全国高等学校総合体育大会（インターハイ） ◇全国選抜高校テニス大会 ◇国民体育大会 ◇全日本ジュニアテニス選手権 ◇全日本ジュニア選抜室内テニス選手権大会（JOC ジュニアオリンピックカップ） ◇ITF ジュニアテニス大会（グレード2以上）
体操競技	◇全国高等学校総合体育大会（インターハイ） ◇国民体育大会 ◇全国高等学校体操競技選抜大会 ◇全日本ジュニア体操競技選手権大会
ダンス	◇全日本高校・大学ダンスフェスティバル ◇全国レベルの洋舞（バレエ・モダン・コンテンポラリー）コンクール ◇全国レベルのストリートダンス（チアダンスは含まない）コンテストや大会
柔道	◇全国高等学校総合体育大会（インターハイ） ◇国民体育大会 ◇全国高等学校柔道選手権大会 ◇金鷲旗高校柔道大会 ◇全日本ジュニア柔道体重別選手権大会
剣道	◇全国高等学校総合体育大会（インターハイ） ◇国民体育大会 ◇全国高等学校剣道選抜大会 ◇玉竜旗高校剣道大会 ◇全国都道府県対抗剣道優勝大会 ◇全国都道府県対抗女子剣道優勝大会

※1 上記のほか、全日本選手権大会（同等の大会を含む。）あるいは日本代表の資格で出場した国際大会等も対象となることがありますので、これらの大会等に参加した者は出願に先立ち、10月13日（金）までに入試課へ問い合わせてください。

※2 高円宮杯JFA U-18サッカープレミアリーグに関しては、今年度9節終了時点で東・西各ブロック、8位まで出願可とします。Jユースリーグに関して当該年度に当たっては、出願時各ブロック2位まで出願可とします。

※3 出願資格及び要件について不明な点がある場合は、出願に先立ち早めに入試課へ問い合わせてください。

大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜

次のいずれかに該当する者で、令和6年度大学入学共通テストにおいて、本学が各募集区分で指定した教科・科目（23～27頁の別表2「入学者選抜の実施教科・科目等について」を参照）を受験する者。

なお、大学入学共通テストの外国語で英語を受験する場合は、必ずリスニングテストを受験すること。（リスニングテスト免除者は除く。）

大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜	課程・専攻・コース	出願資格及び要件
	学校教育教員養成課程 幼小教育専攻 幼児教育コース	次のすべてに該当し、学校長が特に優れていると認め、責任をもって推薦できる者、かつ、合格した場合に入学を確約できる者 (1) 高等学校（中等教育学校の後期課程及び特別支援学校高等部を含む。以下同じ。）を令和6年3月卒業見込みの者及び学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき令和5年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者、若しくは文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和5年度中に修了又は修了見込みの者 (2) 調査書の全体の学習成績の状況が3.8以上の者 (3) 将来、幼稚園での学校教育に携わる教員を強く志望する者
	学校教育教員養成課程 幼小教育専攻 小学校教育コース	次のすべてに該当し、学校長が特に優れていると認め、責任をもって推薦できる者、かつ、合格した場合に入学を確約できる者 (1) 高等学校（中等教育学校の後期課程及び特別支援学校高等部を含む。以下同じ。）を令和6年3月卒業見込みの者及び学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき令和5年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者、若しくは文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和5年度中に修了又は修了見込みの者 (2) 調査書の全体の学習成績の状況が3.8以上の者 (3) 将来、小学校での学校教育に携わる教員を強く志望する者
	学校教育教員養成課程 次世代教育専攻 教育探究コース	次のすべてに該当し、学校長が特に優れていると認め、責任をもって推薦できる者、かつ、合格した場合に入学を確約できる者 (1) 高等学校（中等教育学校の後期課程及び特別支援学校高等部を含む。以下同じ。）を令和6年3月卒業見込みの者及び学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき令和5年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者、若しくは文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和5年度中に修了又は修了見込みの者 (2) 調査書の全体の学習成績の状況が3.8以上の者 (3) 将来、学校教員となることを強く志望する者 (4) 学校教育のさまざまな現代的課題に対して強い関心を持ち、教育科学に関わる学際的な知識を学んで、学校教育のあり方を探究していこうとする意欲を持つ者
	学校教育教員養成課程 教科教育専攻 国語教育コース	次のすべてに該当し、学校長が特に優れていると認め、責任をもって推薦できる者、かつ、合格した場合に入学を確約できる者 (1) 高等学校（中等教育学校の後期課程及び特別支援学校高等部を含む。以下同じ。）を令和6年3月卒業見込みの者及び学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき令和5年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者、若しくは文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和5年度中に修了又は修了見込みの者 (2) 調査書の全体の学習成績の状況が4.0以上の者で、国語の学習成績の状況が4.3以上の者 (3) 国語科分野に深い関心を持ち、将来、小学校教員や中学校・高等学校の国語科分野の教員を強く志望する者

大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜	課程・専攻・コース	出願資格及び要件
	学校教育教員養成課程 教科教育専攻 英語教育コース	次のすべてに該当し、学校長が特に優れていると認め、責任をもって推薦できる者、かつ、合格した場合に入学を確約できる者 (1) 高等学校（中等教育学校の後期課程及び特別支援学校高等部を含む。以下同じ。）を令和6年3月卒業見込みの者及び学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき令和5年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者、若しくは文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和5年度中に修了又は修了見込みの者 (2) 調査書の全体の学習成績の状況が3.8以上の者で、英語に関する科目の学習成績の状況が4.2以上の者 (3) 英語教育に深い関心を持ち、将来、小学校教員や中学校・高等学校の英語の教員を強く志望する者
	学校教育教員養成課程 教科教育専攻 社会科教育コース	次のすべてに該当し、学校長が特に優れていると認め、責任をもって推薦できる者、かつ、合格した場合に入学を確約できる者 (1) 高等学校（中等教育学校の後期課程及び特別支援学校高等部を含む。以下同じ。）を令和6年3月卒業見込みの者及び学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき令和5年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者、若しくは文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和5年度中に修了又は修了見込みの者 (2) 調査書の全体の学習成績の状況が4.0以上の者 (3) 社会科分野に深い関心を持ち、将来、小学校教員や中学校・高等学校の社会科分野の教員を強く志望する者
	学校教育教員養成課程 教科教育専攻 理科教育コース	次のすべてに該当し、学校長が特に優れていると認め、責任をもって推薦できる者、かつ、合格した場合に入学を確約できる者 (1) 高等学校（中等教育学校の後期課程及び特別支援学校高等部を含む。以下同じ。）を令和6年3月卒業見込みの者及び学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき令和5年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者、若しくは文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和5年度中に修了又は修了見込みの者 (2) 調査書の全体の学習成績の状況が3.8以上の者 (3) 理科に深い関心を持ち、将来、小学校教員や中学校・高等学校の理科分野の教員を強く志望する者
	学校教育教員養成課程 教科教育専攻 家政教育コース	次のすべてに該当し、学校長が特に優れていると認め、責任をもって推薦できる者、かつ、合格した場合に入学を確約できる者 (1) 高等学校（中等教育学校の後期課程及び特別支援学校高等部を含む。以下同じ。）を令和6年3月卒業見込みの者及び学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき令和5年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者、若しくは文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和5年度中に修了又は修了見込みの者 (2) 調査書の全体の学習成績の状況が3.8以上の者 (3) 家庭科に深い関心を持ち、将来、小学校教員や中学校・高等学校の家庭科の教員を強く志望する者

	課程・学科・専攻等	出願資格及び要件
大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜	学校教育教員養成課程 教科教育専攻 保健体育コース	次のすべてに該当し、学校長が特に優れていると認め、責任をもって推薦できる者、かつ、合格した場合に入学を確約できる者 (1) 高等学校（中等教育学校の後期課程及び特別支援学校高等部を含む。以下同じ。）を令和6年3月卒業見込みの者及び学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき令和5年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者、若しくは文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和5年度中に修了又は修了見込みの者 (2) 調査書の全体の学習成績の状況が3.5以上の者 (3) 保健体育科教育への深い関心と高い体育実技能力を持ち、将来、小学校教員や中学校・高等学校の保健体育の教員を強く志望する者 (4) 高等学校在籍中に、次の運動種目のいずれかにおいて、団体種目で都道府県大会決勝進出以上の成績を収めた者又は個人種目で各ブロック高体連主催の大会でベスト16以上の成績を収めた者 陸上競技、バスケットボール、サッカー、ラグビーフットボール、バレーボール、ハンドボール、卓球、硬式テニス、ソフトテニス、硬式野球、バドミントン、体操競技、ダンス、柔道、剣道、水泳競技（競泳） 各ブロック高体連主催大会名（個人種目のみ対象） 全道高校体育大会、東北高等学校選手権大会、関東高等学校体育大会、北信越高等学校体育大会、東海高等学校総合体育大会、近畿高等学校（種目名）大会、中国高等学校選手権大会、四国高等学校選手権大会、全九州高等学校体育大会
	学校教育教員養成課程 教科教育専攻 音楽教育コース	次のすべてに該当し、学校長が特に優れていると認め、責任をもって推薦できる者、かつ、合格した場合に入学を確約できる者 (1) 高等学校（中等教育学校の後期課程及び特別支援学校高等部を含む。以下同じ。）を令和6年3月卒業見込みの者及び学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき令和5年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者、若しくは文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和5年度中に修了又は修了見込みの者 (2) 調査書の全体の学習成績の状況が3.6以上の者で、音楽の学習成績の状況が4.0以上の者 (3) 音楽教育に深い関心を持ち、将来、小学校教員や中学校・高等学校の音楽の教員を強く志望する者
	学校教育教員養成課程 特別支援教育専攻	次のすべてに該当し、学校長が特に優れていると認め、責任をもって推薦できる者、かつ、合格した場合に入学を確約できる者 (1) 高等学校（中等教育学校の後期課程及び特別支援学校高等部を含む。以下同じ。）を令和6年3月卒業見込みの者及び学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき令和5年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者、若しくは文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和5年度中に修了又は修了見込みの者 (2) 調査書の全体の学習成績の状況が4.0以上の者 (3) 特別支援教育に深い関心を持ち、将来、特別支援学校や小学校において、特別支援教育に携わる教員を強く志望する者
	教育協働学科 グローバル教育専攻 英語コミュニケーションコース	次のすべてに該当し、学校長が特に優れていると認め、責任をもって推薦できる者、かつ、合格した場合に入学を確約できる者 (1) 高等学校（中等教育学校の後期課程及び特別支援学校高等部を含む。以下同じ。）を令和6年3月卒業見込みの者及び学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき令和5年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者、若しくは文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和5年度中に修了又は修了見込みの者 (2) 調査書の全体の学習成績の状況が3.8以上の者で、英語に関する科目の学習成績の状況が4.2以上の者 (3) 将来、高度な英語のスキルと広い視野を身に付け、グローバル化する社会において、地域や学校での教育・学習を支援することを望む者、又は英語を活かした職業について世界にはばたくことを望む者

大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜	学科・専攻・コース	出願資格及び要件
	教育協働学科 グローバル教育専攻 多文化リテラシーコース	次のすべてに該当し、学校長が特に優れていると認め、責任をもって推薦できる者、かつ、合格した場合に入学を確約できる者 (1) 高等学校（中等教育学校の後期課程及び特別支援学校高等部を含む。以下同じ。）を令和6年3月卒業見込みの者及び学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき令和5年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者、若しくは文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和5年度中に修了又は修了見込みの者 (2) 調査書の全体の学習成績の状況が4.0以上の者 (3) 日本・アジアやヨーロッパの文化に深い関心を持ち、将来、国際社会やグローバル化する地域社会、学校などで種々の教育活動に取り組むことを望む者

大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜（特別枠）

次のいずれかに該当する者で、令和6年度大学入学共通テストにおいて、本学が各募集区分で指定した教科・科目（23～27頁の別表2「入学者選抜の実施教科・科目等について」を参照）を受験する者。

なお、大学入学共通テストの外国語で英語を受験する場合は、必ずリスニングテストを受験すること。（リスニングテスト免除者は除く。）

大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜（特別枠）	課程・専攻・コース	出願資格及び要件
	学校教育教員養成課程 幼小教育専攻 小学校教育コース	次のすべてに該当し、学校長が特に優れていると認め、責任をもって推薦できる者、かつ、合格した場合に入学を確約できる者 ただし、推薦人数は(4)の①に該当する場合は1校5名以内、②に該当する場合は1校2名以内とし、①②合わせて1校5名以内とする。 (1) 高等学校（中等教育学校の後期課程及び特別支援学校高等部を含む。以下同じ。）を令和6年3月卒業見込みの者及び学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき令和5年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者、若しくは文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和5年度中に修了又は修了見込みの者 (2) 将来にわたり大阪府内の小学校での学校教育に携わることを強く志望する者 (3) 将来にわたり大阪府内の小学校教員として活躍を期待できる十分な資質、適性を有すると学校長が判断する者 (4) 次のいずれかに該当する者 ①高等学校在学中に教育に関する科目を4単位以上修得又は修得見込みの者 ②高等学校在学中に教育委員会や大学が主催する教員養成に関する高校生対象の教育プログラム等（15時間以上のものに限る）に在学校の了解を得て参加し、修了又は修了見込みの者 ※本学開講の教育プログラム以外については、出願資格に該当するかどうかを、10月23日（月）までに、必ず入試課までご確認ください。

（2）出願期間 令和5年11月1日（水）～令和5年11月8日（水）必着

（3）個別学力検査等の日程 令和5年11月25日（土）

【注】下記については、志願者によっては、11月26日（日）にも実施する場合があります。

大学入学共通テストを課さない推薦

美術・書道教育コース、音楽表現コース、スポーツ科学専攻

大学入学共通テストを課す推薦

多文化リテラシーコース

3 特別選抜（私費外国人留学生）

（１）出願資格及び要件

次のすべてに該当する者

- 1 日本の国籍を有しない者で、日本の永住許可を得ていない者
- 2 次のア、イ、ウのいずれかに該当する者
 - ア 外国において、学校教育における１２年の課程を修了した者及び２０２４年３月３１日までに修了見込みの者、又はこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
 - イ 下記のいずれかの資格を取得した者
 - スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格
 - フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格
 - ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格
 - グレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国において大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル（GCEA）資格
 - ウ 文部科学大臣が指定する国際的な評価団体（WASC, CIS, ACSI, NEASC）から教育活動等に係る認定を受けた教育施設に置かれる１２年の課程を修了した者（２０２４年３月３１日までに修了見込みの者を含む。）
- 3 在留資格「留学」を取得している者又は入学までに取得できる見込みの者
- 4 独立行政法人日本学生支援機構が実施する２０２３年度日本留学試験（第１回、第２回のいずれか）を受験した者（注１～２）
- 5 上記４の日本留学試験において「日本語」の総得点が２５０点以上の者

注１ 日本留学試験の出題言語は日本語とします。

注２ 日本留学試験を受験の際には６０頁の別表６「日本留学試験科目区分一覧」に従って、受験してください。

（２）出願期間

２０２３年１２月２１日（木）～２０２３年１２月２６日（火）必着

なお、事前に出願資格の確認を行いますので、出願希望者は、１１月２０日（月）（必着）までに、下記の書類を入試課へ提出してください。

- ① 「外国人留学生出願資格確認申請書（学部）」（本学所定の用紙使用）
- ② 出身学校（日本の高等学校に対応する学校）の修了（卒業）証明書のコピー又は同見込証明書のコピー及びその日本語訳
- ③ 在留資格及び在留期間を証明する書類（在留カードのコピー）
（③については、すでに日本に在留している方のみ提出してください。）

（３）個別学力検査等の日程

２０２４年２月４日（日）

V 障がい等のある者の事前相談

障がい又は病気その他の理由で、受験上の配慮を希望する者は、次の期日までに入試課（０７２－９７８－３３２４ 受付時間：平日９：００～１７：００）へ相談してください。詳細は以下のウェブページを参照してください。

<https://osaka-kyoiku.ac.jp/admission/jizensoudan.html>

選 抜	期 日
大学入学共通テストを課さない学校推薦型選抜	令和５年１０月２０日（金）
大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜	
大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜（特別枠）	
私 費 外 国 人 留 学 生 入 試	令和５年１１月２０日（月）
一 般 選 抜	令和６年 １月１６日（火）

本学は障がい学生修学支援ルームを設置しています。なお、本ルームは入学後に修学上の配慮を希望する者の事前相談にも応じています。

<問い合わせ先>障がい学生修学支援ルーム（０７２－９７８－３４７９ 受付時間：平日９：００～１７：００）
メールアドレス sienroom@bur.osaka-kyoiku.ac.jp

別表 1 入学者選抜方法等

(一般選抜)

入学者選抜は、大学入学共通テストの成績、本学の行う個別学力検査等の成績、調査書及び志願者本人が記載する書類等の内容を総合して行います。
 なお、入学者選抜の実施教科・科目等については23～27頁の別表2「入学者選抜の実施教科・科目等について」及び33～59頁の別表5「小論文、面接及び実技検査の実施内容」を参照してください。また、大学入学共通テスト及び本学の行う個別学力検査等の配点は28～31頁の別表3「大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等」を参照してください。

日程				選抜方法等	個別学力検査等				
	学部	課程	専攻		個別学力を課す	実技検査等			
前期日程	教育学部	学校教育教員養成課程	幼小教育専攻	幼児教育コース	×	×	○	×	○（活動報告書） ▲（志望理由書）
				小学校教育コース	×	×	×	○	○（活動報告書） ▲（志望理由書）
			次世代教育専攻	教育探究コース	×	×	×	○	○（活動報告書） ▲（志望理由書）
				ICT教育コース ※1	○	×	×	○	▲（志望理由書）
			教科教育専攻	国語教育コース	○	×	○	×	▲（志望理由書）
				英語教育コース	○	×	×	×	▲（志望理由書）
				社会科教育コース	×	×	×	○	▲（志望理由書）
				数学教育コース	○	×	×	×	▲（志望理由書）
				理科教育コース	○	×	×	×	▲（志望理由書）
				技術教育コース	×	×	○	○	○（調査書及び志望理由書）
				家政教育コース	×	×	×	○	▲（志望理由書）
				保健体育コース	×	○	×	×	▲（志望理由書）
				音楽教育コース	×	○	×	×	▲（志望理由書）
				美術・書道教育コース ※2	×	○	○	×	▲（志望理由書）
			特別支援教育専攻		×	×	×	○	▲（志望理由書）
			小学校教育（夜間）5年専攻		×	×	×	○	○（活動報告書） ▲（志望理由書）
			養護教諭養成課程		×	×	×	○	▲（志望理由書）
		教育協働学科	教育心理学専攻		×	×	×	○	×
					×	×	×	○	×
			健康安全科学専攻		×	×	×	○	×
					×	×	×	○	×
			理数情報専攻	数理情報コース	○	×	×	×	×
				自然科学コース	○	×	×	×	×
			グローバル教育専攻	英語コミュニケーションコース	○	×	×	×	×
				多文化リテラシーコース	×	×	×	○	×
			芸術表現専攻	音楽表現コース	×	○	×	×	▲（志望理由書）
				美術表現コース	×	○	×	×	×
			スポーツ科学専攻		×	○	×	×	×
後期日程	教育学部	学校教育教員養成課程	次世代教育専攻	教育探究コース	×	×	○	×	○（活動報告書） ▲（志望理由書）
				ICT教育コース	○	×	○	×	▲（志望理由書）
			教科教育専攻	国語教育コース	×	×	○	○	▲（志望理由書）
				数学教育コース	○	×	×	×	▲（志望理由書）
				理科教育コース	×	×	○	×	▲（志望理由書）
				家政教育コース	×	×	○	×	▲（志望理由書）
				保健体育コース	×	○	×	×	▲（志望理由書）
				美術・書道教育コース	×	○	×	×	▲（志望理由書）
			特別支援教育専攻		×	×	○	○	▲（志望理由書）
			小学校教育（夜間）5年専攻		×	×	○	×	○（活動報告書） ▲（志望理由書）
			養護教諭養成課程		×	×	○	×	▲（志望理由書）
		教育協働学科	教育心理学専攻		×	×	×	○	×
					×	×	○	×	×
			健康安全科学専攻		×	×	○	×	×
					×	×	○	×	×
			理数情報専攻	数理情報コース	○	×	×	×	×
				自然科学コース	×	×	○	×	×
			芸術表現専攻	音楽表現コース	×	○	×	×	▲（志望理由書）
				美術表現コース	×	○	×	×	×
			スポーツ科学専攻		×	○	×	×	×

・○については、該当の選抜方法を実施します。（得点化を行います。）

・▲については、他の出願書類と同様に総合判定の際の資料として活用します。（得点化は行いません。）

・×については、実施しません。

※1 ICT教育コースは、卒業要件を満たすことにより取得できる教員免許状のパターンを出願時に選択します。

※2 美術・書道教育コースの実技検査は、選択する実技検査（美術・書道）によって異なります。（42・45頁を参照してください。）

(特別選抜（学校推薦型選抜）)

入学者選抜は、大学入学共通テストの成績（大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜及び大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜（特別枠）※）、本学の行う個別学力検査等の成績、調査書及び志願者本人が記載する書類等の内容を総合して行います。

なお、入学者選抜の実施教科・科目等については23～27頁の別表2「入学者選抜の実施教科・科目等について」及び33～59頁の別表5「小論文、面接及び実技検査の実施内容」を参照してください。また、大学入学共通テスト及び本学の行う個別学力検査等の配点は28～31頁の別表3「大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等」を参照してください。

			選抜方法等	学校推薦型選抜					
				入学定員の一部について、出身学校長の推薦に基づき、個別学力検査を免除し、調査書を主な資料として判定する					
				個別学力検査を免除し、大学入学共通テストを課す	個別学力検査を免除し、大学入学共通テストを免除する	実技検査等			
実技検査を課す	面接を行う	小論文を課す	志願者本人が記載する資料等						
学部	課程	専攻	コース						
教育学部	学校教育教員養成課程	幼小教育専攻	幼児教育コース	○	×	○	○	×	○（活動報告書） ▲（志望理由書）
			小学校教育コース（課す推薦）	○	×	×	○	×	○（活動報告書） ▲（志望理由書）
			小学校教育コース（課す推薦(特別枠)）	○※	×	×	○	×	○（活動報告書） ▲（志望理由書）
		次世代教育専攻	教育探究コース	○	×	×	○	×	○（活動報告書） ▲（志望理由書）
		教科教育専攻	国語教育コース	○	×	×	○	×	▲（志望理由書）
			英語教育コース	○	×	×	○	×	▲（志望理由書）
			社会科教育コース	○	×	×	○	×	▲（志望理由書）
			理科教育コース	○	×	×	○	×	▲（志望理由書）
			技術教育コース	×	○	×	○	○	▲（志望理由書）
			家政教育コース	○	×	×	○	×	▲（志望理由書）
			保健体育コース	○	×	○	○	×	○（競技成績に関する証明書） ▲（志望理由書）
			音楽教育コース	○	×	○	×	×	▲（志望理由書）
		美術・書道教育コース【美術分野】	×	○	○	○	○	○（志望理由書）	
		特別支援教育専攻		○	×	×	○	×	▲（志望理由書）
	教育協働学科	グローバル教育専攻	英語コミュニケーションコース	○	×	×	○	×	▲（志望理由書）
			多文化リテラシーコース	○	×	×	○	×	▲（志望理由書）
		芸術表現専攻	音楽表現コース	×	○	○	×	○	○（演奏能力・創作力に関する証明書） ○（志望理由書）
		スポーツ科学専攻		×	○	○	○	○	○（競技成績に関する証明書） ▲（志望理由書）

・○については、該当の選抜方法を実施します。（得点化を行います。）

・▲については、他の出願書類と同様に総合判定の際の資料として活用します。（得点化は行いません。）

・×については、実施しません。

※大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜（特別枠）については、面接及び提出書類の内容を総合判定のうえ、合格内定者を決定します。

その後、大学入学共通テストにおいて、本学の定める教科・科目を受験し、その総合点が満点の60％に達した合格内定者を最終合格者として決定します。

(特別選抜（私費外国人留学生）)

入学者の選抜は、独立行政法人日本学生支援機構が実施する2023年度日本留学試験（第1回、第2回のいずれか）の成績、本学が行う私費外国人留学生の選抜試験の成績、及び出身学校等の成績を総合して行います。なお、大学入学共通テストは課しません。

別表2 入学者選抜の実施教科・科目等について

一般選抜及び学校推薦型選抜で、大阪教育大学が課す令和6年度大学入学共通テストの利用教科・科目及び本学の実施する個別学力検査等は次のとおりです。（配点については28～31頁の別表3を参照してください。）

なお、令和6年度大学入学共通テストにおいて、本学が課す教科・科目を1科目でも受験しなかった場合は、一般選抜においては個別学力検査等の受験を認めません。共通テストを課す学校推薦型選抜においては選抜の対象としません。共通テストを課す学校推薦型選抜（特別枠）においては最終合格者として決定しません。

また、個別学力検査等を1科目でも受験しなかった場合は、選抜の対象としません。

学部	課程・専攻・コース	大学入学共通テストの利用教科・科目名				日程	個別学力検査等	
		教科	科目名等				教科等	科目名等
教育学部	学校教育専攻 学校教育教員養成課程	幼児教育コース	国 外 地 歴 公 民 数	国 英(リ)、独、仏、中、韓 世A、世B、日A、日B、地理A、地理B 現社、倫、政経、倫・政経 数Ⅰ、数Ⅰ・数A 数Ⅱ、数Ⅱ・数B、簿、情報	必須 から1 から1又は2 から1 から1	前期	その他	面接 活動報告書(注8)
				地歴公民から2科目 選択した場合 A 物基、化基、生基、地基から2 B 物、化、生、地から1 地歴公民から1科目 選択した場合 C 物基、化基、生基、地基から2並びに物、化、生、地から1(注6) D 物、化、生、地から2 〔5教科7～8科目又は6教科7～8科目〕	⇒A又はB ⇒C又はD	共通テストを課す 推薦	その他	実技検査 面接 活動報告書(注8)
			理	国 英(リ)、独、仏、中、韓 世A、世B、日A、日B、地理A、地理B 現社、倫、政経、倫・政経 数Ⅰ、数Ⅰ・数A 数Ⅱ、数Ⅱ・数B、簿、情報	必須 から1 から1又は2 から1 から1	前期	その他	小論文 活動報告書(注8)
				地歴公民から2科目 選択した場合 A 物基、化基、生基、地基から2 B 物、化、生、地から1 地歴公民から1科目 選択した場合 C 物基、化基、生基、地基から2並びに物、化、生、地から1(注6) D 物、化、生、地から2 〔5教科7～8科目又は6教科7～8科目〕	⇒A又はB ⇒C又はD	共通テストを課す 推薦	その他	面接 活動報告書(注8)
		次世代教育専攻	教育探究コース	国 英(リ)、独、仏、中、韓 世A、世B、日A、日B、地理A、地理B 現社、倫、政経、倫・政経 数Ⅰ、数Ⅰ・数A 数Ⅱ、数Ⅱ・数B、簿、情報	必須 から1 から2 から1 から1	前期	その他	小論文 活動報告書(注8)
				A 物基、化基、生基、地基から2 B 物、化、生、地から1 〔5教科7～8科目又は6教科7～8科目〕	A又はB	後期	その他	面接 活動報告書(注8)
			理	国 英(リ)、独、仏、中、韓 世A、世B、日A、日B、地理A、地理B 現社、倫、政経、倫・政経 数Ⅰ、数Ⅰ・数A 数Ⅱ、数Ⅱ・数B、簿、情報	必須 から1 から1 から1 から1	前期	数 その他	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B(注10) 小論文
				C 物基、化基、生基、地基から2並びに物、化、生、地から1(注6) D 物、化、生、地から2 〔5教科7～8科目〕	C又はD	後期	数 その他	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B(注10) 面接
		教科教育専攻	国語教育コース	国 英(リ)、独、仏、中、韓 世A、世B、日A、日B、地理A、地理B 現社、倫、政経、倫・政経 数Ⅰ、数Ⅰ・数A 数Ⅱ、数Ⅱ・数B、簿、情報	必須 から1 から2 から1 から1	前期	国 その他	国語総合、国語表現、現代文A、 現代文B、古典A、古典B 面接
				A 物基、化基、生基、地基から2 B 物、化、生、地から1 〔5教科7～8科目又は6教科7～8科目〕	A又はB	後期	その他	小論文 面接
			英語教育コース	国 英(リ)、独、仏、中、韓 世A、世B、日A、日B、地理A、地理B 現社、倫、政経、倫・政経 数Ⅰ、数Ⅰ・数A 数Ⅱ、数Ⅱ・数B、簿、情報	必須 から1 から1又は2 から1 から1	前期	外	コミュニケーション英語Ⅰ・ コミュニケーション英語Ⅱ・ コミュニケーション英語Ⅲ・ 英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ (聞き取り試験を含まない。) (注9)
				地歴公民から2科目 選択した場合 A 物基、化基、生基、地基から2 B 物、化、生、地から1 地歴公民から1科目 選択した場合 C 物基、化基、生基、地基から2並びに物、化、生、地から1(注6) D 物、化、生、地から2 〔5教科7～8科目又は6教科7～8科目〕	⇒A又はB ⇒C又はD	共通テストを課す 推薦	その他	面接
		社会科教育コース	国 外 地 歴 公 民 数	国 英(リ)、独、仏、中、韓 世A、世B、日A、日B、地理A、地理B 現社、倫、政経、倫・政経 数Ⅰ、数Ⅰ・数A 数Ⅱ、数Ⅱ・数B、簿、情報	必須 から1 から2 から1 から1	前期	その他	小論文
				A 物基、化基、生基、地基から2 B 物、化、生、地から1 〔5教科7～8科目又は6教科7～8科目〕	A又はB	共通テストを課す 推薦	その他	面接

【大学入学共通テストの利用教科・科目名】及び【個別学力検査等】については、27頁も参照してください。

学部	課程・専攻・コース		大学入学共通テストの利用教科・科目名				日程	個別学力検査等				
			教科	科目名等				教科等	科目名等			
教育学部	学校教育専攻 学校教員養成課程	教科教育専攻 数学教育コース	国	英(リ)、独、仏、中、韓	必須	前期	数	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B(注10) 物基・物、化基・化、生基・生、地基・地 から1(注11) (試験開始後に選択)				
				世A、世B、日A、日B、地理A、地理B	から1							
				現社、倫、政経、倫・政経	から1							
			公民数	数Ⅰ、数Ⅰ・数A	から1		後期		数	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B(注10)		
				数Ⅱ、数Ⅱ・数B、簿、情報	から1							
				C 物基、化基、生基、地基から2 並びに 物、化、生、地から1(注6) D 物、化、生、地から2	C又はD							
			〔5教科7～8科目〕									
			理科教育コース	国	英(リ)、独、仏、中、韓		必須		前期	理	物基・物、化基・化、生基・生、地基・地 から1(注11) (試験開始後に選択)	
					世A、世B、日A、日B、地理A、地理B		から1					
		現社、倫、政経、倫・政経			から1							
		公民数		数Ⅰ、数Ⅰ・数A	から1	後期	その他	面接				
				数Ⅱ、数Ⅱ・数B、簿、情報	から1							
				C 物基、化基、生基、地基から2 並びに 物、化、生、地から1(注6) D 物、化、生、地から2	C又はD							
		〔5教科7～8科目〕			共通テストを課す推薦	その他	面接					
		技術教育コース		国	英(リ)、独、仏、中、韓	必須	前期	その他		小論文 面接 調査書及び志望理由書		
					世A、世B、日A、日B、地理A、地理B	から1						
			現社、倫、政経、倫・政経		から1							
			公民数	数Ⅰ、数Ⅰ・数A	から1	後期		その他	面接			
				数Ⅱ、数Ⅱ・数B、簿、情報	から1							
				C 物基、化基、生基、地基から2 並びに 物、化、生、地から1(注6) D 物、化、生、地から2	C又はD							
			〔5教科7～8科目〕			共通テストを課さない推薦		その他	小論文 面接			
			家政教育コース	国	英(リ)、独、仏、中、韓	必須		前期	その他		小論文	
					世A、世B、日A、日B、地理A、地理B	から1又は2						
		現社、倫、政経、倫・政経			から1							
公民数	数Ⅰ、数Ⅰ・数A	から1		後期	その他	面接						
	数Ⅱ、数Ⅱ・数B、簿、情報	から1										
	A 物基、化基、生基、地基から2 B 物、化、生、地から1 C 物基、化基、生基、地基から2 並びに 物、化、生、地から1(注6) D 物、化、生、地から2	⇒A又はB ⇒C又はD										
〔5教科7～8科目又は6教科7～8科目〕				共通テストを課す推薦	その他	面接						
保健体育コース	国	英(リ)、独、仏、中、韓		必須	前期	その他	実技検査					
		世A、世B、日A、日B、地理A、地理B		から1								
		現社、倫、政経、倫・政経	から1									
	公民数	数Ⅰ、数Ⅰ・数A	から1	後期		その他		実技検査				
		数Ⅱ、数Ⅱ・数B、簿、情報	から1									
		A 物基、化基、生基、地基から2 B 物、化、生、地から1	A又はB									
	〔5教科5～6科目〕			共通テストを課す推薦		その他		面接 実技検査 競技成績に関する証明書				
	音楽教育コース	国	英(リ)、独、仏、中、韓	必須		前期		その他	実技検査			
			世A、世B、日A、日B、地理A、地理B	から1								
現社、倫、政経、倫・政経			から1									
公民数		数Ⅰ、数Ⅰ・数A	から1	後期	その他		実技検査					
		数Ⅱ、数Ⅱ・数B、簿、情報	から1									
		A 物基、化基、生基、地基から2 B 物、化、生、地から1	A又はB									
〔5教科5～6科目〕			共通テストを課す推薦	その他	実技検査							
美術・書道教育コース		国	英(リ)、独、仏、中、韓	必須	前期		その他	実技検査 面接				
			世A、世B、日A、日B、地理A、地理B	から1								
	現社、倫、政経、倫・政経		から1									
	公民数	数Ⅰ、数Ⅰ・数A	から1	後期		その他	実技検査					
		数Ⅱ、数Ⅱ・数B、簿、情報	から1									
		A 物基、化基、生基、地基から2 B 物、化、生、地から1	A又はB									
	〔5教科5～6科目〕			共通テストを課さない推薦		その他	小論文 実技検査 面接 志望理由書					
	※【美術分野】のみ共通テストを課さない推薦を実施します。(【書道分野】は実施しません。)			共通テストを課さない推薦		その他	小論文 実技検査 面接 志望理由書					
	特別支援教育専攻	国	英(リ)、独、仏、中、韓	必須		前期	その他		小論文			
世A、世B、日A、日B、地理A、地理B			から1又は2									
現社、倫、政経、倫・政経			から1									
公民数		数Ⅰ、数Ⅰ・数A	から1	後期	その他		小論文 面接					
		数Ⅱ、数Ⅱ・数B、簿、情報	から1									
		A 物基、化基、生基、地基から2 B 物、化、生、地から1 C 物基、化基、生基、地基から2 並びに 物、化、生、地から1(注6) D 物、化、生、地から2	⇒A又はB ⇒C又はD									
〔5教科7～8科目又は6教科7～8科目〕			共通テストを課す推薦	その他	面接							

【大学入学共通テストの利用教科・科目名】及び【個別学力検査等】については、27頁も参照してください。

学部	課程・学科・専攻等		大学入学共通テストの利用教科・科目名				日程	個別学力検査等	
			教科	科目名等				教科等	科目名等
教育学部	学校教育 (夜間) 5年 専攻	学校 教育 教員 養成 課程	国 外 地 歴 公 民 数	国	必須	前期	その他	小論文 活動報告書（注8）	
				英（Ⅰ）、独、仏、中、韓	から1				
				世A、世B、日A、日B、地理A、地理B	から1又は2				
				現社、倫、政経、倫・政経					
				数Ⅰ、数Ⅰ・数A	から1				
				数Ⅱ、数Ⅱ・数B、簿、情報	から1				
	養護教諭養成課程	理	地歴公民から2科目 選択した場合	A 物基、化基、生基、地基から2	⇒A又はB	後期	その他	面接 活動報告書（注8）	
				B 物、化、生、地から1					
				地歴公民から1科目 選択した場合	C 物基、化基、生基、地基から2 並びに 物、化、生、地から1（注6）				⇒C又はD
				D 物、化、生、地から2					
				〔5教科7～8科目又は6教科7～8科目〕					
				教育 協働 学科	教育心理学 専攻				国 外 地 歴 公 民 数
英（Ⅰ）、独、仏、中、韓	から1								
世A、世B、日A、日B、地理A、地理B	から1又は2								
現社、倫、政経、倫・政経									
数Ⅰ、数Ⅰ・数A	から1								
数Ⅱ、数Ⅱ・数B、簿、情報	から1								
健康安全科学 専攻	理	地歴公民から2科目 選択した場合	A 物基、化基、生基、地基から2	⇒A又はB	後期	その他	小論文		
			B 物、化、生、地から1						
			地歴公民から1科目 選択した場合	C 物基、化基、生基、地基から2 並びに 物、化、生、地から1（注6）				⇒C又はD	
			D 物、化、生、地から2						
			〔5教科7～8科目又は6教科7～8科目〕						
			理数情報 専攻	数 理 情 報 専 攻				国 外 地 歴 公 民 数	国
英（Ⅰ）、独、仏、中、韓	から1								
世A、世B、日A、日B、地理A、地理B	から1								
現社、倫、政経、倫・政経									
数Ⅰ、数Ⅰ・数A	から1								
数Ⅱ、数Ⅱ・数B、簿、情報	から1								
自然科学 コース	理	地歴公民から2科目 選択した場合	A 物基、化基、生基、地基から2	⇒A又はB	後期	その他	面接（実験・観察の内容を含む。）		
			B 物、化、生、地から1						
			地歴公民から1科目 選択した場合	C 物基、化基、生基、地基から2 並びに 物、化、生、地から1（注6）				⇒C又はD 後期Dのみ （注7）	
			D 物、化、生、地から2						
			〔5教科7～8科目又は6教科7～8科目〕						
			グ ロ ー バ ル 教 育 専 攻	英語 コ ミュ ニ ケ ー シ ョ ン コ ー ス				国 外 地 歴 公 民 数	国
英（Ⅰ）、独、仏、中、韓	から1								
世A、世B、日A、日B、地理A、地理B	から2								
現社、倫、政経、倫・政経									
数Ⅰ、数Ⅰ・数A	から1								
数Ⅱ、数Ⅱ・数B、簿、情報	から1								
多文化 リテラシー コース	理	地歴公民から2科目 選択した場合	A 物基、化基、生基、地基から2	A又はB	共通テ ストを課す 推薦	その他	面接		
			B 物、化、生、地から1						
			地歴公民から1科目 選択した場合	C 物基、化基、生基、地基から2 並びに 物、化、生、地から1（注6）				⇒C又はD 後期Dのみ （注7）	
			D 物、化、生、地から2						
			〔5教科7～8科目又は6教科7～8科目〕						
			※ 英語能力測定試験の成績により大学入学共通テストと個別学力検査の得点の合計点に得点加算します。（注12）						

【大学入学共通テストの利用教科・科目名】及び【個別学力検査等】については、27頁も参照してください。

学部	学科・専攻・コース		大学入学共通テストの利用教科・科目名				日程	個別学力検査等	
			教科	科目名等				教科等	科目名等
教育学部	教育協働学科	芸術表現専攻	音楽表現コース	国 外 地 歴 公 民 数 理	国	必須	前期	その他	実技検査
					英（リ）、独、仏、中、韓	から1			
					世A、世B、日A、日B、地理A、地理B				
			現社、倫、政経、倫・政経	から1	後期	その他	実技検査		
			数Ⅰ、数Ⅰ・数A						
			数Ⅱ、数Ⅱ・数B、簿、情報						
A 物基、化基、生基、地基から2	} A又はB								
B 物、化、生、地から1									
〔3教科3～4科目〕									
教育学部	教育協働学科	芸術表現専攻	美術表現コース	国 外 地 歴 公 民 数 理	国	必須	前期	その他	小論文 実技検査 演奏能力・創作力に関する証明書 志望理由書
					英（リ）、独、仏、中、韓	から1			
					世A、世B、日A、日B、地理A、地理B				
			現社、倫、政経、倫・政経	から1	後期	その他	実技検査		
			数Ⅰ、数Ⅰ・数A						
			数Ⅱ、数Ⅱ・数B、簿、情報						
A 物基、化基、生基、地基から2	} A又はB								
B 物、化、生、地から1									
〔3教科3～4科目〕									
教育学部	教育協働学科	スポーツ科学専攻	国 外 地 歴 公 民 数 理	国	英（リ）、独、仏、中、韓	必須	前期	その他	実技検査
					世A、世B、日A、日B、地理A、地理B	から1			
					現社、倫、政経、倫・政経				
			数Ⅰ、数Ⅰ・数A	から1	後期	その他	実技検査		
			数Ⅱ、数Ⅱ・数B、簿、情報						
			A 物基、化基、生基、地基から2					} A又はB	
B 物、化、生、地から1									
〔3教科3～4科目〕									
※ 英語能力測定試験の成績により個別学力検査等の得点の合計点に得点加算します。（注12）						共通テストを課さない推薦	その他	小論文 実技検査 面接 競技成績に関する証明書	

【大学入学共通テストの利用教科・科目名】及び【個別学力検査等】については、27頁も参照してください。

【大学入学共通テストの利用教科・科目名】欄

(注1) 教科・科目名は次のように略しています。

国語→国，外国語→外，地理歴史→地歴，数学→数，理科→理

英語（リスニング含む）→英（リ），ドイツ語→独，フランス語→仏，中国語→中，韓国語→韓

世界史A→世A，世界史B→世B，日本史A→日A，日本史B→日B，現代社会→現社，倫理→倫，政治・経済→政経，倫理，政治・経済→倫・政経

数学Ⅰ→数Ⅰ，数学Ⅰ・数学A→数Ⅰ・数A，数学Ⅱ→数Ⅱ，数学Ⅱ・数学B→数Ⅱ・数B，簿記・会計→簿，情報関係基礎→情報物理基礎→物基，化学基礎→化基，生物基礎→生基，地学基礎→地基，物理→物，化学→化，生物→生，地学→地

(※) 地理歴史と公民は独立した教科なので，それぞれ1教科として数えます。共通テスト出願の際には注意してください。

(注2) 大学入学共通テストにおいて，指定した教科・科目数を超えて受験した場合は，原則として最高得点となる組合せの教科・科目の成績を用います。

ただし，地歴，公民から1科目を課す募集区分において2科目を受験した場合，又は理科（「物理」，「化学」，「生物」，「地学」）から1科目を課す募集区分において2科目を受験した場合は，解答順に，前半60分で受験した科目を第1解答科目，後半60分で受験した科目を第2解答科目とし，第1解答科目の成績を用います。

(注3) 大学入学共通テストの外国語の「英語」にはリスニングテストを含みます。（リスニングテスト免除者は除く。）

また，「英語」以外の外国語を受験した場合は，筆記（200点満点）の成績をそのまま利用します。

(注4) 「簿記・会計」及び「情報関係基礎」を選択解答することができる者は，高等学校等においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科の修了（見込）者に限ります。

(注5) 地理歴史及び公民については，**同一名称を含む科目の組合せで2科目を選択することはできません**。「同一名称を含む科目の組合せ」とは，「世界史A」と「世界史B」，「日本史A」と「日本史B」，「地理A」と「地理B」，「倫理」と「倫理，政治・経済」及び「政治・経済」と「倫理，政治・経済」の組合せをいいます。

(注6) 理科については，「物理基礎」，「化学基礎」，「生物基礎」及び「地学基礎」の4科目から2科目並びに「物理」，「化学」，「生物」及び「地学」の4科目から1科目を選択する場合において，**同一名称を含む科目の組合せを選択することはできません**。「同一名称を含む科目の組合せ」とは，「物理基礎」と「物理」，「化学基礎」と「化学」，「生物基礎」と「生物」，「地学基礎」と「地学」の組合せをいいます。

(注7) 理数情報専攻数理情報コース及び理数情報専攻自然科学コースの後期の理科は，D：物，化，生，地から2のみになります。

【個別学力検査等】欄

(注8) 「活動報告書」とは，高校時代等に行った活動実績の概要，そこで身につけた能力，スキルや経験を記載するものです。

なお，活動報告書の内容の詳細については，一般選抜募集要項又は学校推薦型選抜募集要項をご確認ください。

(注9) 個別学力検査の英語は聴き取り試験を行いません。

(注10) 数学の出題範囲は，次のとおりです。

- ・「数学Ⅰ」，「数学Ⅱ」，「数学Ⅲ」，「数学A」は全範囲から出題します。
- ・「数学B」は「数列」，「ベクトル」から出題します。

(注11) 理科の出題範囲は，次のとおりです。

- ・「物理基礎・物理」は物理基礎，物理の全範囲から出題します。
- ・「化学基礎・化学」は化学基礎，化学の全範囲から出題します。
- ・「生物基礎・生物」は生物基礎，生物の全範囲から出題します。
- ・「地学基礎・地学」は地学基礎，地学の全範囲から出題します。

(注12) 英語能力測定試験の詳細については，32頁の別表4を参照してください。

別表 3 大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等

一般選抜及び学校推薦型選抜における令和6年度大学入学共通テスト及び本学の実施する個別学力検査等の配点は次のとおりです。
(私費外国人留学生入試については私費外国人留学生募集要項を参照してください。)

学部	課程・専攻・コース			日程等	試験の区分	国語	地歴 公民	数学	理科	外国語	小論文	実技	面接	証明書	その他	小計	合計	加算点
教育学部	学校教育教員養成課程	幼小教育専攻	幼児教育コース	前期	共通テスト	200	※200 ※100	200	※100 ※200	200						900	1260	
					個別学力検査								300		◎60	360		
				後期	後期日程は募集を行いません。													
			小学校教育コース	前期	共通テスト	200	※200 ※100	200	※100 ※200	200						900	1460	
					個別学力検査							200	300		◎60	560		
				後期	後期日程は募集を行いません。													
				共通7科目を課す推薦	共通テスト	200	※200 ※100	200	※100 ※200	200						900	1290	
					個別学力検査							300			◎90	390		
					個別学力検査							300			◎90	390	390	
					共通テスト	200	※200 ※100	200	※100 ※200	200						900	◆	
	次世代教育専攻	教育探究コース	前期	共通テスト	200	200	200	100	200							900	1260	
					個別学力検査						300				◎60	360		
			後期	共通テスト	200	200	200	100	200							900	1260	
					個別学力検査							300			◎60	360		
			共通7科目を課す推薦	共通テスト	200	200	200	100	200							900	1290	
					個別学力検査							300			◎90	390		
	ICT教育コース	①情報＋小学校 ●	前期	共通テスト	200	100	200	200	200							900	1500	
					個別学力検査			300			300					600		
		後期	共通テスト	共通テスト	200	100	200	200	200							900	1500	
					個別学力検査			200				400				600		
		②情報＋中高数学 ●	前期	共通テスト	200	100	200	200	200							900	1500	
					個別学力検査			350			250					600		
教科教育専攻	国語教育コース	前期	共通テスト	共通テスト	200	200	200	100	200							900	1500	
					個別学力検査							300				600		
		後期	共通テスト	共通テスト	200	200	200	100	200							900	1500	
					個別学力検査						300		300			600		
		共通7科目を課す推薦	共通テスト	共通テスト	200	200	200	100	200							900	1200	
					個別学力検査								300			300		
	英語教育コース	前期	共通テスト	共通テスト	200	※200 ※100	200	※100 ※200	★300							1000	1400	30
					個別学力検査				400							400		
		後期	共通7科目を課す推薦	共通テスト	後期日程は募集を行いません。													
					共通テスト	200	※200 ※100	200	※100 ※200	★400						1100	1500	30
					個別学力検査								400			400		
		共通7科目を課す推薦	共通テスト	共通テスト	200	★400	200	100	200							1100	1450	
					個別学力検査								350			350		
	社会科教育コース	前期	共通テスト	共通テスト	200	200	200	100	200							900	1200	
					個別学力検査						300					300		
		後期	共通7科目を課す推薦	共通テスト	後期日程は募集を行いません。													
					共通テスト	200	★400	200	100	200						1100	1450	
					個別学力検査								350			350		
		後期	共通テスト	共通テスト	200	100	200	200	200							900	1500	
					個別学力検査			600								600		

配点横に記号又は注釈が付してある場合は、30～31頁を確認してください。

学部	課程・専攻・コース		日程等	試験の区分	国語	地歴 公民	数学	理科	外国語	小論文	実技	面接	証明書	その他	小計	合計	加点
教育学部	学校教育教員養成課程	教科教育専攻	理科教育コース	前期	共通テスト	200	100	★400	200	200					1100	1700	
					個別学力検査				600						600		
				後期	共通テスト	200	100	★400	★400	200					1300	1900	
					個別学力検査							600			600		
				共通7科目を課す推薦	共通テスト	200	100	200	★400	200					1100	1500	
					個別学力検査							400			400		
			技術教育コース	前期	共通テスト	200	100	200	200	200					900	1410	
					個別学力検査					300		140		■70	510		
				後期	後期日程は募集を行いません。												
				共通7科目を課さない推薦	個別学力検査					250		250			500	500	
		家政教育コース	前期	共通テスト	200	※200 ※100	200	※100 ※200	200						900	1200	
					個別学力検査					300					300		
			後期	共通テスト	200	※200 ※100	200	※100 ※200	200						900	1500	
					個別学力検査							600			600		
			共通7科目を課す推薦	共通テスト	200	※200 ※100	200	※100 ※200	200						900	1500	
				個別学力検査								600			600		
		保健体育コース	前期	共通テスト	200	100	100	100	200						700	1260	
					個別学力検査						560				560		
			後期	共通テスト	200	100	100	100	200						700	1100	
					個別学力検査						400				400		
			共通7科目を課す推薦	共通テスト	200	100	100	100	200						700	1260	
				個別学力検査							210	200	150		560		
		音楽教育コース	前期	共通テスト	200	100	100	100	200						700	1260	
					個別学力検査						560				560		
			後期	後期日程は募集を行いません。													
			共通7科目を課す推薦	共通テスト	200	100	100	100	200						700	1260	
				個別学力検査							560				560		
		美術・書道教育コース	前期	共通テスト	200	100	100	100	200						700	1250	
					個別学力検査						350	200			550		
			後期	共通テスト	200	100	100	100	200						700	1250	
					個別学力検査						550				550		
			共通7科目を課さない推薦	個別学力検査						100	200	100		▲100	500	500	
		特別支援教育専攻	前期	共通テスト	200	※200 ※100	200	※100 ※200	200						900	1200	
					個別学力検査					300					300		
			後期	共通テスト	200	※200 ※100	200	※100 ※200	200						900	1350	
					個別学力検査					300		150			450		
			共通7科目を課す推薦	共通テスト	200	※200 ※100	200	※100 ※200	200						900	1200	
				個別学力検査							300				300		
		小学校教育（夜間）5年専攻	前期	共通テスト	200	※200 ※100	200	※100 ※200	200						900	1260	
					個別学力検査					300				◎60	360		
			後期	共通テスト	200	※200 ※100	200	※100 ※200	200						900	1410	
					個別学力検査						450		◎60	510			
		養護教諭養成課程	前期	共通テスト	200	※200 ※100	200	※100 ※200	200						900	1200	
					個別学力検査					300					300		
			後期	共通テスト	200	※200 ※100	200	※100 ※200	200						900	1200	
					個別学力検査						300				300		

配点横に記号又は注釈が付してある場合は、30～31頁を確認してください。

学部	学科・専攻・コース		日程等	試験の区分	国語	地歴 公民	数学	理科	外国語	小論文	実技	面接	証明書	その他	小計	合計	加点		
教育学部	教育協働学科	教育心理科学専攻	前期	共通テスト	200	※200 ※100	200	※100 ※200	200						900	1350			
				個別学力検査						450				450					
			後期	共通テスト	200	※200 ※100	200	※100 ※200	200						900	1550			
				個別学力検査						650				650					
			健康安全科学専攻	前期	共通テスト	200	※200 ※100	200	※100 ※200	200							900	1300	
					個別学力検査						400				400				
		後期		共通テスト	200	※200 ※100	200	※100 ※200	200						900	1300			
				個別学力検査							400			400					
		理数情報専攻	数理情報コース	前期	共通テスト	200	100	200	200	200							900	1550	
					個別学力検査				450	200						650			
				後期	共通テスト	200	100	200	200	200							900	1500	
					個別学力検査				600							600			
	自然科学コース		前期	共通テスト	200	100	200	200	200							900	1500		
				個別学力検査				200	400						600				
			後期	共通テスト	200	100	200	200	200							900	1400		
				個別学力検査							500				500				
	グローバル教育専攻	英語コミュニケーションコース	前期	共通テスト	200	200	200	100	★400							1100	1700	60	
				個別学力検査					600						600				
			後期	後期日程は募集を行いません。															
				共通7科目を課す推薦	共通テスト	200	200	200	100	★400							1100	1700	100
			個別学力検査								600			600					
			多文化リテラシーコース	前期	共通テスト	200	*100	*100	*100	200							500	800	
		個別学力検査								300					300				
		後期		後期日程は募集を行いません。															
				共通7科目を課さない推薦	共通テスト	200	*100	*100	*100	200							500	800	
		個別学力検査								300			300						
	芸術表現専攻	音楽表現コース	前期	共通テスト	200	*100	*100	*100	200							500	970		
				個別学力検査							470				470				
			後期	共通テスト	200	*100	*100	*100	200							500	950		
				個別学力検査							450				450				
共通7科目を課さない推薦			個別学力検査						100	250		100	▲50	500	500				
美術表現コース			前期	共通テスト	200	*100	*100	*100	200							500	960		
		個別学力検査								460				460					
		後期	共通テスト	200	*100	*100	*100	200							500	1000			
			個別学力検査							500				500					
スポーツ科学専攻			前期	共通テスト	200	*100	*100	*100	200							500	1000		
				個別学力検査							500				500				
			後期	共通テスト	200	*100	*100	*100	200							500	950		
	個別学力検査									450				450					
	共通7科目を課さない推薦		個別学力検査						100	200	100	100		500	500	50			

配点欄における記号・注釈について

※印を付してある2教科は、一方が100の場合は、もう一方は200となります。（選択できる科目数については23～27頁の別表2を参照してください。）

*印は、選択教科を表しています。（選択教科については23～27頁の別表2を参照してください。）

★印は、傾斜配点をしている教科を表しています。（傾斜配点については31頁を参照してください。）

◎印は、活動報告書を表しています。

■印は、調査書及び志望理由書を表しています。

▲印は、志望理由書を表しています。

◆印は、令和6年度大学入学共通テストにおいて本学の定める教科・科目を受験し、その総合点が満点の60%に達した合格内定者を最終合格者として決定します。

●印について、ICT教育コースは、卒業要件を満たすことにより取得できる教員免許状のパターンを出願時に選択します。

（11頁1（4）を参照してください。）

傾斜配点について

大学入学共通テストの外国語「英語」でリスニングテストを免除されている場合は、リーディング試験100点満点を200点満点に換算した成績を用います。

また、「英語」以外の外国語を受験した場合は、筆記(200点満点)の成績をそのまま利用します。(ただし、英語教育コース(前期日程)は300点、英語教育コース(学校推薦型選抜)及び英語コミュニケーションコース(前期日程及び学校推薦型選抜)は400点満点に換算します。)

その他、28～31頁の別表3で、大学入学共通テストの1つ又は2つの教科に傾斜をかけている専攻・コースと、その教科・係数等は下表のとおりです。

なお、傾斜配点により端数が生じた場合は、四捨五入により行います。

課程・学科・専攻・コース	日程等	教科・科目	素点 (A)	係数 (B)	配点 (A×B)	共通テスト 配点合計
学校教育教員養成課程 教科教育専攻 英語教育コース	前期	外国語	200	1.5	300	1000
	共通テストを 課す推薦			2	400	1100
学校教育教員養成課程 教科教育専攻 社会科教育コース	共通テストを 課す推薦	地理歴史 及び公民(注)	200	2	400	1100
学校教育教員養成課程 教科教育専攻 理科教育コース	前期	数学	200	2	400	1100
	後期	数学	200	2	400	1300
		理科	200	2	400	
教育協働学科 グローバル教育専攻 英語コミュニケーションコース	前期	外国語	200	2	400	1100
	共通テストを 課す推薦					

(注)地理歴史及び公民から合わせて2科目。(23～27頁の別表2を参照してください。)

別表4 英語能力測定試験の成績利用

教科教育専攻英語教育コース、グローバル教育専攻英語コミュニケーションコースの学校推薦型選抜・一般選抜（前期日程）及びスポーツ科学専攻の学校推薦型選抜において、実用英語技能検定、TOEFL iBT®などの英語能力測定試験で本学が指定する等級又はスコアを取得している場合は、所定の点数を加算することができます。なお、本学指定の提出書類（成績証明書など）は、学生募集要項にてご確認ください。

1. 教科教育専攻英語教育コースの学校推薦型選抜及び一般選抜（前期日程）において、本学が定める次の英語能力測定試験の等級又はスコアを取得している場合は、大学入学共通テストの得点の合計点が満点に達するまで所定の点数を加算します。

共通テスト への得点加算	実用英語技能 検定（英検） ＊	TOEFL iBT®	IELTS ＊＊	TOEIC® （L&R）	GTEC CBT タイプ /GTEC 検定版 2022 年度以前受検 ＊＊＊	GTEC CBT タイプ /GTEC 検定版 2023 年度受検 ＊＊＊
30 点	準 1 級以上	80 以上	6.0 以上	730 以上	1190 以上	1180 以上
15 点	2 級	65 以上	5.0 以上	600 以上	1070 以上	1060 以上

＊英検は従来型の英検に加えて、英検S-CBT、英検CBT、英検S-Interviewを対象とします。

＊＊「IELTS」はアカデミック・モジュールとジェネラル・トレーニング・モジュールの両方を対象とします。

＊＊＊「GTEC」CBTタイプ、「GTEC」検定版はオフィシャルスコアに限ります。

また、GTECの受検年度で加点対象の成績の条件が異なるため、注意してください。

（注）高等学校入学以降に受検した英語能力測定試験を対象とし、利用できる英語能力測定試験の得点加算は1つのみです。

2. グローバル教育専攻英語コミュニケーションコースの学校推薦型選抜及び一般選抜（前期日程）において、本学が定める次の英語能力測定試験の等級又はスコアを取得している場合は、大学入学共通テストと個別学力検査等の得点の合計点が満点に達するまで所定の点数を加算します。

合計点への得点加算		実用英語技能 検定（英検） ＊	TOEFL iBT®	IELTS ＊＊	GTEC CBT タイプ /GTEC 検定版 ＊＊＊
学校推薦型選抜	一般選抜（前期日程）				
100 点	60 点	準 1 級以上	72 以上	6.0 以上	1200 以上
40 点	20 点	—	65 以上	5.5 以上	1110 以上
20 点	10 点	—	60 以上	4.5 以上	1010 以上

＊英検は従来型の英検に加えて、英検S-CBT、英検CBT、英検S-Interviewを対象とします。

＊＊「IELTS」はアカデミック・モジュールのみを対象とします。

＊＊＊「GTEC」CBTタイプ、「GTEC」検定版はオフィシャルスコアに限ります。

（注）高等学校入学以降に受検した英語能力測定試験を対象とし、利用できる英語能力測定試験の得点加算は1つのみです。

3. スポーツ科学専攻の学校推薦型選抜において、本学が定める次の英語能力測定試験の等級又はスコアを取得している場合は、個別学力検査等の得点の合計点が満点に達するまで所定の点数を加算します。

学校推薦型選抜 合計点への 得点加算	実用英語技能 検定（英検） ＊	TOEFL iBT®	IELTS ＊＊	TOEIC®（L&R）	GTEC CBT タイプ /GTEC 検定版 ＊＊＊
50 点	準 1 級以上	72 以上	5.5 以上	785 以上	1180 以上
30 点	2 級	60 以上	4.5 以上	550 以上	1000 以上
20 点	準 2 級	55 以上	3.5 以上	400 以上	720 以上
10 点	3 級	40 以上	3.0 以上	365 以上	620 以上

＊英検は従来型の英検に加えて、英検S-CBT、英検CBT、英検S-Interviewを対象とします。

＊＊「IELTS」はアカデミック・モジュールとジェネラル・トレーニング・モジュールの両方を対象とします。

＊＊＊「GTEC」CBTタイプ、「GTEC」検定版はオフィシャルスコアに限ります。

（注）高等学校入学以降に受検した英語能力測定試験を対象とし、利用できる英語能力測定試験の得点加算は1つのみです。

別表5 小論文、面接及び実技検査の実施内容

(1) 小論文

教員養成課程

課程・専攻・コース		内 容
推薦	学校教育教員養成課程 教科教育専攻技術教育コース	技術や技術教育に関する理解と関心をみるために、小論文形式で筆答させる。
	学校教育教員養成課程 教科教育専攻 美術・書道教育コース【美術分野】	文章表現をとおして、思考力・表現力・美術教育に関する理解力と関心度をみるために、小論文形式で筆答させる。
前期	学校教育教員養成課程 幼小教育専攻小学校教育コース	提示された資料に基づいて、理解力・思考力・発想力・論理的構成力をみるために、小論文形式で筆答させる。
	学校教育教員養成課程 次世代教育専攻教育探究コース	提示された課題に関する論述をとおして、思考力・洞察力・表現力をみるために、小論文形式で筆答させる。
	学校教育教員養成課程 次世代教育専攻ICT教育コース	情報技術やICT教育に関する課題に対し、理解力・洞察力・表現力をみるために、小論文形式で筆答させる。
	学校教育教員養成課程 教科教育専攻社会科教育コース	総合的な理解力・思考力・表現力をみるために、社会科教育に関わる広範な視野に立つ複数の課題を提示し、小論文形式で筆答させる。
	学校教育教員養成課程 教科教育専攻技術教育コース	技術や技術教育に関する理解と関心をみるために理科（物理基礎・物理の範囲）の学力を必要とする課題に対し、小論文形式で筆答させる。
	学校教育教員養成課程 教科教育専攻家政教育コース	総合的な理解力・思考力・表現力をみるために、生活に関する広範な視野に立つ複数の課題を与え、小論文形式で筆答させる。
	学校教育教員養成課程 特別支援教育専攻	提示された複数の課題に関する論述をとおして、理解力・思考力・表現力をみるために、小論文形式で筆答させる。
	学校教育教員養成課程 小学校教育（夜間）5年専攻	提示された資料に基づいて、理解力・思考力・発想力・論理的構成力をみるために、小論文形式で筆答させる。
	養護教諭養成課程	複数の課題を与え、理解力・思考力・表現力をみるために、小論文形式で筆答させる。
後期	学校教育教員養成課程 教科教育専攻国語教育コース	国語（現代文・古文・漢文・国語表現）に関する理解力・表現力を測るために、小論文形式で筆答させる。
	学校教育教員養成課程 特別支援教育専攻	与えられた課題に基づいて、特別支援教育に関する理解力をみるために、小論文形式で筆答させる。

教育協働学科

専攻・コース		内 容
推薦	芸術表現専攻音楽表現コース	音楽と社会との関わりについての理解と認識をみるために、小論文形式で筆答させる。
	スポーツ科学専攻	スポーツに関する理解と関心度をみるために、小論文形式で筆答させる。
前期	教育心理科学専攻	人間生活に関連する資料や論文を読解し、要点を的確に把握し、設問に応じて思考を論理的に表現する力を総合的にみるために、小論文形式で筆答させる。
	健康安全科学専攻	安全、健康、生活に関する資料を用いてその理解と認識をみるために、小論文形式で筆答させる。
	グローバル教育専攻 多文化リテラシーコース	日本やアジア、ヨーロッパの言語文化、社会・芸術文化、教育文化に関する知識や理解力、表現力をみるために、小論文形式で筆答させる。
後期	教育心理科学専攻	人間生活に関連する資料や論文を手がかりにして、設問で出される課題に即して論点を整理して、論述する力をみるために、小論文形式で筆答させる。

(2) 面接（口述試験を含む。）

教員養成課程

課程・専攻・コース		内 容
推薦	学校教育教員養成課程 幼小教育専攻幼児教育コース	幼児教育に関する理解・関心度・意欲をみる内容を問う。表現力や協調性をみる内容を含む場合がある。
	学校教育教員養成課程 幼小教育専攻小学校教育コース	学校教育に関する理解と認識及び思考力・表現力をみる内容を問う。
	学校教育教員養成課程 幼小教育専攻小学校教育コース （課外推薦特別枠）	学校教育に関する理解と認識及び思考力・表現力をみる内容を問う。
	学校教育教員養成課程 次世代教育専攻教育探究コース	学校教育のさまざまな現代的課題への強い関心と、教育科学に関わる学際的な知識をもとに学校教育のあり方を探究しようとする意欲、ならびに、将来、学校教育の教員となるのにふさわしい資質をみる内容を問う。
	学校教育教員養成課程 教科教育専攻国語教育コース	将来、国語科分野の小学校、中学校の教員となるのにふさわしい資質をみるために、教育に関する問題意識・態度について尋ね、くわえて、日本語に関する言語知識及び言語文化について小文を提示し、その場で課題を課し、口頭で回答を求める。
	学校教育教員養成課程 教科教育専攻英語教育コース	将来、小学校、中学校、高等学校の英語教員となるのにふさわしい資質と外国語活動又は英語教育に関する理解・認識・関心度及び英語運用能力をみる内容を問う。
	学校教育教員養成課程 教科教育専攻社会科教育コース	将来、小学校、中学校教員となるのにふさわしい資質と人文・社会的事象に関する関心、知識、理解力をみる内容を問う。
	学校教育教員養成課程 教科教育専攻理科教育コース	理科に関する深い関心と、将来、小学校、中学校・高等学校の教員となるのにふさわしい資質をみる内容を問う。
	学校教育教員養成課程 教科教育専攻技術教育コース	将来、小学校、中学校の技術教育に関わる教員となるのにふさわしい資質と、技術や技術教育に関する知識・関心・理解をみる内容を問う。くわえて、数学・理科（数学Ⅰ、数学Ⅱ、物理基礎の範囲）に関する小問をその場で課し、口頭で回答を求める。
	学校教育教員養成課程 教科教育専攻家政教育コース	家庭科に関する深い関心と、将来、小学校、中学校の教員にふさわしい資質をみる内容を問う。
	学校教育教員養成課程 教科教育専攻保健体育コース	将来、小学校の教員、中学校・高等学校の保健体育教員となるのにふさわしい資質と、保健体育科目に関する関心・知識・理解力をみる内容を問う。
	学校教育教員養成課程 教科教育専攻 美術・書道教育コース【美術分野】	将来、小学校、中学校の教員となるのにふさわしい資質と美術に関する知識・関心・理解度をみる内容を問う。
	学校教育教員養成課程 特別支援教育専攻	特別支援教育への理解と関心、また将来、特別支援教育に携わる教員となるのにふさわしい資質をみる内容を問う。

教員養成課程

課程・専攻・コース		内 容
前期	学校教育教員養成課程 幼小教育専攻幼児教育コース	幼児教育に関する理解・関心度・意欲をみる内容を問う。表現力や協調性をみる内容を含む場合がある。
	学校教育教員養成課程 教科教育専攻国語教育コース	国語（現代文・古文・漢文・国語表現）に関する理解力，思考力ならびに音声コミュニケーション力をみるために面接形式で行う。
	学校教育教員養成課程 教科教育専攻技術教育コース	将来，小学校，中学校の技術教育に関わる教員となるのにふさわしい資質と，技術や技術教育に関する知識・関心・理解をみる内容を問う。
	学校教育教員養成課程 教科教育専攻 美術・書道教育コース	〈美術実技の選択者〉 美術教育に関する理解と関心度をみるために面接形式で行う。 〈書道実技の選択者〉 書写・書道教育に関する理解と認識及び思考力・表現力・判断力をみる内容を問う。
後期	学校教育教員養成課程 次世代教育専攻教育探究コース	学校教育のさまざまな現代的課題への強い関心と，教育科学に関わる学際的な知識をもとに学校教育のあり方を探究しようとする意欲，ならびに，将来，学校教育の教員となるのにふさわしい資質をみる内容を問う。
	学校教育教員養成課程 次世代教育専攻ICT教育コース	情報技術やICT教育に関する理解と関心及び思考力・表現力，教職に就く強い意欲をみる内容を問う。
	学校教育教員養成課程 教科教育専攻国語教育コース	国語（現代文・古文・漢文・国語表現）及び国語教育に関する理解と認識及び思考力，表現力，判断力をみる内容を問う。
	学校教育教員養成課程 教科教育専攻理科教育コース	理科及び理科教育に関する理解と認識及び思考力，表現力，判断力を総合的にみる。観察・実験の内容を含む。将来，小学校，中学校・高等学校の教員となるのにふさわしい資質をみる内容を問う。
	学校教育教員養成課程 教科教育専攻家政教育コース	家庭科に関する理解と関心及び思考力，表現力をみる内容を問う。
	学校教育教員養成課程 特別支援教育専攻	特別支援教育に関する理解と認識及び思考力，表現力をみる内容を問う。
	学校教育教員養成課程 小学校教育（夜間）5年専攻	学校教育に関する理解と認識及び思考力・表現力をみる内容を問う。
	養護教諭養成課程	養護への関心ならびに健康問題に関する理解及び思考力，表現力，応用力を総合的にみる内容を問う。

教育協働学科

専攻・コース		内 容
推薦	グローバル教育専攻 英語コミュニケーションコース	英問英答を中心とした口述試験を行い，英語圏言語文化に関連する教科に関する理解と認識をみる内容を問う。
	グローバル教育専攻 多文化リテラシーコース	日本やアジア，ヨーロッパの言語文化，社会・芸術文化，教育文化に関する問題意識，知識や理解力，自らの意見を的確に表現する力をみる内容を問う。
	スポーツ科学専攻	スポーツに関する理解・関心度と，それに対する表現力をみる内容を問う。
後期	健康安全科学専攻	安全，健康，生活に関する理解と関心度をみる内容を問う。
	理数情報専攻自然科学コース	自然科学に関連する教科に関する理解と認識をみる内容を問う。 実験・観察の内容を含む。

(3) 実技検査の実施内容

教員養成課程

【学校推薦型選抜】

課程・専攻・コース	実 施 内 容 及 び 留 意 事 項
学校教育教員養成課程 幼小教育専攻 幼児教育コース	次のⅠ・Ⅱの検査を実施する。 Ⅰ. ピアノ 任意のピアノ演奏用独奏曲（バロックから近現代まで）を1曲演奏する。 (注) 1. ピアノ演奏用独奏曲とは、ピアノのために作曲された独奏曲である。 2. 上記の曲は、楽譜が刊行されている曲に限る。 3. 他の楽器のために作られた曲、簡易楽譜に編曲された曲は認めない。 4. 演奏は暗譜で行い、原則として繰り返しは省略すること。なお、演奏の途中で中止させる場合がある。 5. <u>選んだ曲の曲名をインターネット出願で登録して申請し、楽譜に志願者氏名を明記し、出願確認票とともに提出すること。</u> Ⅱ. 歌 唱 下記の5曲から任意の1曲を歌う。 1) アイスcreamのうた (作詞：佐藤義美 作曲：服部公一) 2) マーチング・マーチ (作詞：阪田寛夫 作曲：服部公一) 3) びわ (作詞：まどみちお 作曲：磯部俣) 4) 小さい秋みつけた (作詞：サトウハチロー 作曲：中田喜直) 5) めえめえ児山羊 (作詞：藤森秀夫 作曲：本居長世) (注) 1. 暗譜で歌うこと。 2. はじめの音を与えるので、伴奏なしで歌うこと。 3. 歌唱の途中で中止させる場合がある。 4. <u>選んだ曲の曲名をインターネット出願で登録して申請し、楽譜（移調して歌う場合は、移調した楽譜）に志願者氏名を明記し、出願確認票とともに提出すること。</u>
学校教育教員養成課程 教科教育専攻 保健体育コース	保健体育実技検査：保健体育実技技能に関するテスト A. 体づくり運動は全員が行う。 B～Dの中から2つを出願時に選択すること。 出願後の変更は認めない。 A. 体づくり運動：ラジオ体操第一、第二及びみんなの体操の中から、当日指定された体操を行う。 B. 陸上運動：ハードル走（ただし、(1)で競技成績に関する証明書を提出した者は、選択できない。） C. 器械運動：マット運動（ただし、(12)で競技成績に関する証明書を提出した者は、選択できない。） D. 球 技：バスケットボール（ただし、(2)～(11)で競技成績に関する証明書を提出した者は、選択できない。） (1) 陸上競技 (7) 卓 球 (13) ダンス (2) バスケットボール (8) 硬式テニス (14) 柔 道 (3) サッカー (9) ソフトテニス (15) 剣 道 (4) ラグビーフットボール (10) 硬式野球 (16) 水泳競技（競泳） (5) バレーボール (11) バドミントン (6) ハンドボール (12) 体操競技

（教員養成課程・学校推薦型選抜 次頁へ続く）

学校教育教員養成課程 教科教育専攻 音楽教育コース	次のⅠ～Ⅲの検査を実施する。 Ⅰ. 歌 曲 下記の2曲から任意の1曲を歌う。 1) Caro mio ben G. Giordani (F, Es, D, C-Dur) 2) Sogno F. P. Tosti (As, B-Dur) (注) 1. 歌詞は、原語により暗譜で歌うこと。 2. 上記以外の調で歌う場合は、移調した伴奏用楽譜(正確、明瞭に記譜し、歌唱旋律及び歌詞を記入したもの)に志願者氏名を明記し、出願確認票とともに提出すること。 3. 伴奏者は本学で配置する。 Ⅱ. ピアノ 次の1), 2)からそれぞれ1曲ずつ、計2曲を演奏する。 1) 古典派のソナタから任意の一つの楽章(ただし緩徐楽章は除く) 2) ロマン派又は近現代の曲(ただし出版されている作品であること。邦人作品を含む。) (注) 1. 演奏は暗譜で行い、原則として繰り返しは省略すること。なお演奏の途中で中止させる場合がある。 2. <u>選んだ2曲の作曲者名と曲名をインターネット出願で登録して申請すること。</u> Ⅲ. 楽 典 (解答時間 60分) 高等学校の教科書 音楽Ⅰ 程度の内容
学校教育教員養成課程 教科教育専攻 美術・書道教育コース 【美術分野】	次の検査を実施する。 鉛筆による静物デッサン (注) 1 鉛筆、消しゴム(ねり消しゴムを含む)、羽根ボウキは使用可。(各自持参すること)それ以外の道具は使用不可とする。 2 カルトン、画用紙、クリップは本学で準備する。 3 鉛筆の硬度は問わない。

【前期日程】

課程・専攻・コース	実 施 内 容 及 び 留 意 事 項
学校教育教員養成課程 教科教育専攻 保健体育コース	次のⅠ，Ⅱの検査を実施する。 Ⅰ．専門実技検査：種目別運動技能に関するテスト 下記 1)～16)の中から1種目を出願時に選択すること。出願後の変更は認めない。 1) 陸上競技 下記の種目の中から1種目を選択し，試合に準じた形式で試技・記録測定を行う。 天候及び種目によって，試験当日，全天候走路・ピット，土走路・ピットのどちらかで試技を行う。試技でスパイクを用いる場合は，全天候走路用スパイク・土走路用スパイクの双方を持参すること。 男子：100m，200m，400m，800m，1500m，110mH，400mH，3000mW，走高跳，棒高跳，走幅跳，三段跳，砲丸投，円盤投，ハンマー投，やり投 女子：100m，200m，400m，800m，1500m，100mH，400mH，3000mW，走高跳，棒高跳，走幅跳，三段跳，砲丸投，円盤投，ハンマー投，やり投 2) バスケットボール 1. 各種シュート（ランニングシュート，ジャンプシュート） 2. 2対1又は3対2 3. 速攻 4. ゲーム 3) サッカー フィールドプレーヤー又はゴールキーパーを選択して検査を行う。 ＜フィールドプレーヤー＞ 1. 短距離走 2. 各種シュート 3. ゲーム ＜ゴールキーパー＞ 1. ゴールキーピング(キャッチング，ポジショニング，セービング) (フィールドプレーヤーの2.3.のテストでゴールマウスに入って行う。) 2. キックの技能 4) ラグビーフットボール 1. グリッド（ムーブ・ザ・ボール） 2. ヒット（コンタクト） 3. タックル 4. タッチフット 5) バレーボール 1. 最高到達点 2. 対人パス（オーバーハンドパス，アンダーハンドパス） 3. 対人レシーブ 4. スパイク又はトス又はサーブレシーブ（選択） 5. ゲーム 6) ハンドボール コートプレーヤー又はゴールキーパーを選択して検査を行う。 ＜コートプレーヤー＞ 1. シュート 2. 1対1の攻撃 3. ゲーム（3対3） 4. 遠投

（教員養成課程・前期日程 次頁へ続く）

学校教育教員養成課程 教科教育専攻 保健体育コース	<ゴールキーパー> 1. シュートセーブ 2. ゲーム (3 対 3) 3. 遠投 7) 卓球 ゲーム (シングルス) 8) 硬式テニス ゲーム (シングルス) 雨天時は体育館で、球出しからのグランドストローク、ボレー、スマッシュ、サーブなどに変更する場合がある。 9) ソフトテニス ゲーム (ダブルス) 雨天時は体育館で、球出しからのグランドストローク、ボレー、スマッシュ、サーブなどに変更する場合がある。 10) 硬式野球 1. バッティング 2. 走塁 (ベースランニング) 3. 3-1. 野手 又は 3-2. 投手 を選択して検査を行う。 3-1. 野手 (各自のポジションでの守備) 3-2. 投手 (ピッチング) 雨天時は、3-1. 野手 (各自のポジションでの守備) の試験内容をテニスボールでのゴロ捕球に変更する場合がある。 11) バドミントン ゲーム (シングルス) 12) 体操競技 男子：ゆか、あん馬、鉄棒の各種目で、指定された基本的な技の実施。 女子：ゆか、平均台、段違い平行棒の各種目で、指定された基本的な技の実施。 13) ダンス 1. 基礎的身体運動：示範の動き (伴奏付き) を練習後に実施。 2. 短いフレーズの創作 (現代的なリズム)：現代的なリズムにふさわしい動きを組み込んだ短いフレーズの創作。 3. 課題による創作：課題 (伴奏付き) を与え、課題からイメージしたものをダンス作品として創作。 14) 柔 道 1. 受身 2. 立技 3. 寝技 4. 乱取 15) 剣 道 1. 切り返し 2. 応じ技 3. 互角稽古・試合稽古 16) 水泳競技 (競泳) 下記の種目の中から 1 種目を選択し、試合形式で記録測定を行う。 50m自由形, 100m自由形, 200m自由形, 400m自由形, 100m背泳ぎ, 200m背泳ぎ, 100m平泳ぎ, 200m平泳ぎ, 100mバタフライ, 200mバタフライ, 200m個人メドレー, 400m個人メドレー
---------------------------------	---

学校教育教員養成課程
教科教育専攻
保健体育コース

Ⅱ. 選択実技検査：種目別運動技能に関するテスト

下記の表を参考にしてA～Jの中から出願時に1種目選択（但しJはJ 1又はJ 2から1種目を選択）すること。出願後の変更は認めない。なお、「○」は選択できる種目、「×」は選択できない種目である。

専門実技検査・選択実技検査組み合わせ一覧

Ⅱ 選択実技検査	A 陸上競技	B バスケットボール	C サッカー	D バレーボール	E ソフトボール	F バドミントン	G 器械運動	H 柔道	I 剣道	J	
										体づくり	1
										ラジオ体操及びみんなの体操	2 メデイシンボール横投げ
Ⅰ 専門実技検査											
1 陸上競技	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
2 バスケットボール	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3 サッカー	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○
4 ラグビーフットボール	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
5 バレーボール	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○
6 ハンドボール	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
7 卓球	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
8 硬式テニス	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○
9 ソフトテニス	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○
10 硬式野球	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○
11 バドミントン	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○
12 体操競技	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
13 ダンス	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
14 柔道	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○
15 剣道	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○
16 水泳競技（競泳）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

A 陸上競技

以下の走，投てきについて試技を行い，記録を測定する。

1. 50mハードル走
2. 槍投げ（ジャベリック）

B バスケットボール

1. 各種シュート（ランニングシュート，ジャンプシュート）
2. ドリブル
3. ゲーム

C サッカー

1. ボールコントロール（キックを含む）
2. 各種シュート
3. ゲーム

学校教育教員養成課程 教科教育専攻 保健体育コース	D バレーボール 1. パス（オーバーハンドパス，アンダーハンドパス） 2. 対人レシーブ 3. ラリー（1人で3段攻撃を行う） E ソフトボール 1. キャッチボール（全員） 2. 遠投（全員） 3. バッティング又はピッチング（選択） F バドミントン 1. シャトルのピックアップ 2. 各種ショット G 器械運動 マット運動について，当日指定された技を実施する。 H 柔 道 1. 受身 2. 立技 3. 寝技 I 剣 道 1. 基本動作（素振り） 2. 基本打突 3. 基本となる技 （注）小手胴垂のみ着装：剣道具は持参もしくは貸出し可能 J 体づくり（J 1， J 2の中から1種目を選択） J 1 ラジオ体操及びみんなの体操：ラジオ体操第一， 第二及びみんなの体操の中から当日指定された体操を行う。 J 2 メディシンボール横投げ：男女とも1.0kgのゴム製ボールを用い，決められたところから両手で横投げする。						
学校教育教員養成課程 教科教育専攻 音楽教育コース	次のⅠ～Ⅲの検査を実施する。 Ⅰ．歌 曲 下記の2曲から任意の1曲を歌う。 <table><tr><td>1) Caro mio ben</td><td>G. Giordani</td><td>(F, Es, D, C-Dur)</td></tr><tr><td>2) Sogno</td><td>F. P. Tosti</td><td>(As, B-Dur)</td></tr></table> （注）1. 歌詞は，原語により暗譜で歌うこと。 2. 上記以外の調で歌う場合は，移調した伴奏用楽譜（正確，明瞭に記譜し，歌唱旋律及び歌詞を記入したもの）に志願者氏名を明記し，出願確認票とともに提出すること。 3. 伴奏者は本学で配置する。 Ⅱ．ピアノ 次の1), 2)からそれぞれ1曲ずつ，計2曲を演奏する。 1) 古典派のソナタから任意の一つの楽章（ただし緩徐楽章は除く） 2) ロマン派又は近現代の曲（ただし出版されている作品であること。邦人作品を含む。） （注）1. 演奏は暗譜で行い，原則として繰り返しは省略すること。なお演奏の途中で中止させる場合がある。 2. <u>選んだ2曲の作曲者名と曲名をインターネット出願で登録して申請すること。</u> Ⅲ．楽 典 （解答時間 60分） 高等学校の教科書 音楽Ⅰ 程度の内容	1) Caro mio ben	G. Giordani	(F, Es, D, C-Dur)	2) Sogno	F. P. Tosti	(As, B-Dur)
1) Caro mio ben	G. Giordani	(F, Es, D, C-Dur)					
2) Sogno	F. P. Tosti	(As, B-Dur)					

学校教育教員養成課程 教科教育専攻 美術・書道教育コース	<美術実技の選択者> 鉛筆による静物デッサン (注) 1 鉛筆, 消しゴム (ねり消しゴムを含む), 羽根ボウキは使用可。(各自持参すること) それ以外の道具は使用不可とする。 2 カルトン, 画用紙, クリップは本学で準備する。 3 鉛筆の硬度は問わない。 <書道実技の選択者> 次の検査を実施する。 1) 臨書 (半紙) ①楷書「九成宮醴泉銘」 ②行書「集字聖教序」 ③草書「書譜」 ④仮名「高野切第三種」 2) 筆記テスト (書道Ⅰ, 書道Ⅱで扱う専門的知識を問う。) (注) 1 硯, 墨, 筆 (大・小), 水差し, 無地の下敷き, 文鎮, 筆記用具及び新聞紙は各自持参すること。 2 半紙は本学で準備する。 [注] 実技検査の種別ごとの合格者数の目安は以下のとおり。 美術実技を選択した者から 12 人程度, 書道実技を選択した者から 5 人程度
---	--

【後期日程】

課程・専攻・コース	実 施 内 容 及 び 留 意 事 項
学校教育教員養成課程 教科教育専攻 保健体育コース	次の検査を実施する。 専門実技検査：種目別運動技能に関するテスト 下記 1)～16)の中から1種目を出願時に選択すること。出願後の変更は認めない。 1) 陸上競技 下記の種目の中から1種目を選択し、試合に準じた形式で試技・記録測定を行う。 天候及び種目によって、試験当日、全天候走路・ピット、土走路・ピットのどちらかで試技を行う。試技でスパイクを用いる場合は、全天候走路用スパイク・土走路用スパイクの双方を持参すること。 男子：100m, 200m, 400m, 800m, 1500m, 110mH, 400mH, 3000mW, 走高跳, 棒高跳, 走幅跳, 三段跳, 砲丸投, 円盤投, ハンマー投, やり投 女子：100m, 200m, 400m, 800m, 1500m, 100mH, 400mH, 3000mW, 走高跳, 棒高跳, 走幅跳, 三段跳, 砲丸投, 円盤投, ハンマー投, やり投 2) バスケットボール 1. 各種シュート（ランニングシュート, ジャンプシュート） 2. 2対1又は3対2 3. 速攻 4. ゲーム 3) サッカー フィールドプレーヤー又はゴールキーパーを選択して検査を行う。 ＜フィールドプレーヤー＞ 1. 短距離走 2. 各種シュート 3. ゲーム ＜ゴールキーパー＞ 1. ゴールキーピング（キャッチング, ポジショニング, セービング） （フィールドプレーヤーの2. 3. のテストでゴールマウスに入っていく。） 2. キックの技能 4) ラグビーフットボール 1. グリッド（ムーブ・ザ・ボール） 2. ヒット（コンタクト） 3. タックル 4. タッチフット 5) バレーボール 1. 最高到達点 2. 対人パス（オーバーハンドパス, アンダーハンドパス） 3. 対人レシーブ 4. スパイク又はトス又はサーブレシーブ（選択） 5. ゲーム 6) ハンドボール コートプレーヤー又はゴールキーパーを選択して検査を行う。 ＜コートプレーヤー＞ 1. シュート 2. 1対1の攻撃 3. ゲーム（3対3） 4. 遠投 ＜ゴールキーパー＞ 1. シュートセーブ 2. ゲーム（3対3） 3. 遠投

（教員養成課程・後期日程 次頁へ続く）

学校教育教員養成課程 教科教育専攻 保健体育コース	7) 卓球 ゲーム (シングルス) 8) 硬式テニス ゲーム (シングルス) 雨天時は体育館で、球出しからのグランドストローク、ボレー、スマッシュ、サーブなどに変更する場合がある。 9) ソフトテニス ゲーム (ダブルス) 雨天時は体育館で、球出しからのグランドストローク、ボレー、スマッシュ、サーブなどに変更する場合がある。 10) 硬式野球 1. バッティング 2. 走塁 (ベースランニング) 3. 3-1. 野手 又は 3-2. 投手 を選択して検査を行う。 3-1. 野手 (各自のポジションでの守備) 3-2. 投手 (ピッチング) 雨天時は、3-1. 野手 (各自のポジションでの守備) の試験内容をテニスボールでのゴロ捕球に変更する場合がある。 11) バドミントン ゲーム (シングルス) 12) 体操競技 男子：ゆか、あん馬、鉄棒の各種目で、指定された基本的な技の実施。 女子：ゆか、平均台、段違い平行棒の各種目で、指定された基本的な技の実施。 13) ダンス 1. 基礎的身体運動：示範の動き (伴奏付き) を練習後に実施。 2. 短いフレーズの創作 (現代的なリズム)：現代的なリズムにふさわしい動きを組み込んだ短いフレーズの創作。 3. 課題による創作：課題 (伴奏付き) を与え、課題からイメージしたものをダンス作品として創作。 14) 柔 道 1. 受身 2. 立技 3. 寝技 4. 乱取 15) 剣 道 1. 繰り返し 2. 応じ技 3. 互角稽古・試合稽古 16) 水泳競技 (競泳) 下記の種目の中から 1 種目を選択し、試合形式で記録測定を行う。 50m自由形, 100m自由形, 200m自由形, 400m自由形, 100m背泳ぎ, 200m背泳ぎ, 100m平泳ぎ, 200m平泳ぎ, 100mバタフライ, 200mバタフライ, 200m個人メドレー, 400m個人メドレー
--	---

学校教育教員養成課程 教科教育専攻 美術・書道教育コース	＜美術実技の選択者＞ 次の検査を実施する。 図版などで、美術作品や児童生徒作品などを鑑賞し、そこから感じたこと・読み取ったことなどを８００字以内で記述する。 (注) 筆記用具は持参すること。作品又は作品図版、その他解答に必要なものは、本学で用意する。 ＜書道実技の選択者＞ 次の検査を実施する。 １) 臨書(半紙) ①楷書「九成宮醴泉銘」 ②行書「集字聖教序」 ③草書「書譜」 ④仮名「高野切第三種」 ２) 筆記テスト(書道Ⅰ，書道Ⅱで扱う専門的知識を問う。) (注) １ 硯，墨，筆(大・小)，水差し，無地の下敷き，文鎮，筆記用具及び新聞紙は各自持参すること。 ２ 半紙は本学で準備する。 [注] 実技検査の種別ごとの合格者数の目安は以下のとおり。 美術実技を選択した者から３人程度，書道実技を選択した者から２人程度
------------------------------------	--

【学校推薦型選抜】

専攻・コース	実施内容及び留意事項
芸術表現専攻 音楽表現コース	【専門】 志望専門別に受験すること。 A 作曲 ア 与えられたバス及びソプラノに和声を付け四声体にする。（制作時間 1 時間 30 分） イ 与えられたテーマ又はモチーフに基づいて、ピアノ曲を作る。（制作時間 2 時間） （注）ア、イともに試験中の楽器の使用は認めない。 B 声楽 自由曲 2 曲 （注） 1 歌詞は原語とし、暗譜で歌うこと。 2 オペラ及びオラトリオ等のアリアは原調で歌うこと。 3 曲の途中で演奏を中止させる場合がある。 4 <u>伴奏用楽譜（歌唱旋律及び歌詞が記入されたもの）を提出すること。</u>ただし、 1 ページの大きさは B 5 判（縦257mm×横182mm）とし、志願者氏名を明記の上、 出願確認票と共に提出すること。提出後の作品及び調性等の変更は認めない。 5 伴奏者は本学で配置する。 C 器楽 楽器別により、それぞれ指定（ア、イ）されたものを演奏する。 （注） <u>自由曲について、作曲者名・曲名をインターネット出願で登録して申請すること。</u> a ピアノ ア、イの順に暗譜で演奏し、繰り返しは省略すること。<u>使用する楽譜の版は指定しない。</u> ア L. v. Beethoven：ピアノソナタより任意の 1 曲を選択し、第 1 楽章を演奏すること。 ただし、Op. 49-1, Op. 49-2, Op. 79 を除く。 また、Op. 27-1, Op. 101, Op. 109 を選択した場合は、第 1, 2 楽章を演奏すること。 Op. 27-2 を選択した場合は第 3 楽章を演奏すること。 イ 自由曲 下記の作曲者の作品より任意の 1 曲（ソナタの場合は 1 つの楽章） 1) R. Schumann 2) F. Liszt 3) F. Chopin 4) J. Brahms 5) F. Mendelssohn b フルート、オーボエ、クラリネット、ファゴットから 1 つ選択 下記のア、イを演奏する。ただし、無伴奏とし、楽譜は見てもよい。 ア 長調の音階、半音階及び主和音の分散和音（調及びアーティキュレーションは当日指定） イ 自由曲 1 曲 c ホルン、トランペット、トロンボーン、バス・トロンボーン、チューバから 1 つ選択 下記のア、イを演奏する。ただし、無伴奏とし、楽譜は見てもよい。 ア 次の譜例により、長調の音階 2 オクターブ及び分散和音（調は当日指定） M.M. ♩=88 L'istesso tempo  イ 自由曲 1 曲

芸術表現専攻 音楽表現コース	d パーカッション 下記のア、イを演奏する。ただし、無伴奏とし、楽譜は見てもよい。 ア 小太鼓の基本奏法 1つ打ち、2つ打ち、5つ打ち (緩→急→緩 等、当日指定)、ロール (< , > , < > 等、当日指定) イ 小太鼓、マリンバのいずれかをを用いた自由曲 1曲 (注) マリンバ (5オクターブ半)、小太鼓、スタンド、バチ置きは貸出し可能
スポーツ科学専攻	次の検査を実施する。 下記 1)～9)の競技種目の中から選択した1種目について、運動技能に関する実技検査を行う。なお、実技検査で使用するウェア、シューズ、防具類等の個人用具は、すべて各自が持参すること。 1) 陸上競技 出願した当該種目について、試合に準じた形式で試技を行う。 2) バスケットボール 1. 各種シュート (ランニングシュート、ジャンプシュート) 2. 2対1又は3対2 3. 速攻 4. ゲーム 3) サッカー フィールドプレーヤー又はゴールキーパーを選択して検査を行う。 ＜フィールドプレーヤー＞ 1. ボールコントロール 2. 各種シュート (ドリブルシュート、センタリングシュート) 3. ゲーム ＜ゴールキーパー＞ 1. ゴールキーピング (キャッチング、ポジショニング、セービング、キックの各技能をフィールドプレーヤーの2.3.のテストでゴールマウスに入って行う。) 4) バレーボール 1. 対人パス (オーバーハンドパス、アンダーハンドパス) 2. 対人レシーブ 3. スパイク又はトス又はサーブレシーブ (選択) 4. ゲーム 5) 硬式テニス 1. ストローク、ボレー、サービス、リターンの試技 2. ゲーム (シングルス) 6) 体操競技 男子：ゆか、あん馬、鉄棒の各種目で、指定された基本的な技の実施。 女子：ゆか、平均台、段違い平行棒の各種目で、指定された基本的な技の実施。 7) ダンス 1. 短いフレーズの創作 (現代的なリズム) : 現代的なリズムにふさわしい動きを組み込んだ短いフレーズの創作。 2. 課題による創作 : 課題 (伴奏付き) を与え、課題からイメージしたものをダンス作品として創作。

スポーツ科学専攻	8) 柔 道 1. 受身 2. 立技 3. 寝技 4. 乱取 9) 剣 道 1. 切り返し 2. 応じ技 3. 互角稽古・試合稽古
----------	---

【前期日程】

専攻・コース	実施内容及び留意事項																																																														
芸術表現専攻 音楽表現コース	【専門】 志望専門別に受験すること。 志望専門別検査科目表 <table><tr><th rowspan="2">検査科目</th><th rowspan="2">志望専門 作 曲</th><th rowspan="2">声 楽</th><th colspan="2">器 楽</th></tr><tr><th>ピアノ</th><th>管・打楽器</th></tr><tr><td>作 曲</td><td>A</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>声 楽</td><td></td><td>B</td><td></td><td></td></tr><tr><td>ピ ア ノ</td><td></td><td></td><td>C</td><td></td></tr><tr><td>管・打楽器</td><td></td><td></td><td></td><td>D</td></tr><tr><td>聴 音</td><td>E</td><td>E</td><td>E</td><td>E</td></tr><tr><td>ピ ア ノ</td><td>F</td><td>F</td><td>(F)</td><td>F</td></tr><tr><td>楽 典</td><td>G</td><td>G</td><td>G</td><td>G</td></tr></table> A 作 曲 ア 与えられたバス及びソプラノに和声を付け四声体にする。（制作時間 1 時間 30 分） イ 与えられたテーマ又はモティーフに基づいて、ピアノ曲を作る。（制作時間 2 時間） （注）ア、イともに試験中の楽器の使用は認めない。 B 声 楽 ア 課題曲 次の10曲から任意の 2 曲を選び、その中から当日指定された 1 曲を暗譜で歌う。 <table><tr><td>1) Star vicino</td><td>S. Rosa</td></tr><tr><td>2) Sento nel core</td><td>A. Scarlatti</td></tr><tr><td>3) Son tutta duolo</td><td>A. Scarlatti</td></tr><tr><td>4) Caro laccio</td><td>F. Gasparini</td></tr><tr><td>5) Lasciar d'amarti</td><td>F. Gasparini</td></tr><tr><td>6) Sebben, crudele</td><td>A. Caldara</td></tr><tr><td>7) Se tu m'ami</td><td>G. B. Pergolesi</td></tr><tr><td>8) An die Musik</td><td>F. P. Schubert</td></tr><tr><td>9) Die Lotosblume</td><td>R. A. Schumann</td></tr><tr><td>10) Wiegenlied</td><td>J. Brahms</td></tr></table> イ 自由曲 課題曲1)～10) 以外で、4 分以内に演奏できる任意の 1 曲を暗譜で歌う。 （注） 1 歌詞は原語で歌うこと。 2 オペラ及びオラトリオ等のアリアは原調で歌うこと。 3 曲の途中で演奏を中止させる場合がある。 4 <u>課題曲・自由曲ともに伴奏用楽譜（歌唱旋律及び歌詞が記入されたもの）を提出すること。</u>ただし、1 ページの大きさは B 5 判（縦257mm×横182mm）とし、志願者氏名を明記の上、出願確認票と共に提出すること。提出後の作品及び調性等の変更は認めない。 5 伴奏者は本学で配置する。	検査科目	志望専門 作 曲	声 楽	器 楽		ピアノ	管・打楽器	作 曲	A				声 楽		B			ピ ア ノ			C		管・打楽器				D	聴 音	E	E	E	E	ピ ア ノ	F	F	(F)	F	楽 典	G	G	G	G	1) Star vicino	S. Rosa	2) Sento nel core	A. Scarlatti	3) Son tutta duolo	A. Scarlatti	4) Caro laccio	F. Gasparini	5) Lasciar d'amarti	F. Gasparini	6) Sebben, crudele	A. Caldara	7) Se tu m'ami	G. B. Pergolesi	8) An die Musik	F. P. Schubert	9) Die Lotosblume	R. A. Schumann	10) Wiegenlied	J. Brahms
	検査科目				志望専門 作 曲	声 楽	器 楽																																																								
		ピアノ	管・打楽器																																																												
	作 曲	A																																																													
	声 楽		B																																																												
	ピ ア ノ			C																																																											
	管・打楽器				D																																																										
	聴 音	E	E	E	E																																																										
	ピ ア ノ	F	F	(F)	F																																																										
	楽 典	G	G	G	G																																																										
1) Star vicino	S. Rosa																																																														
2) Sento nel core	A. Scarlatti																																																														
3) Son tutta duolo	A. Scarlatti																																																														
4) Caro laccio	F. Gasparini																																																														
5) Lasciar d'amarti	F. Gasparini																																																														
6) Sebben, crudele	A. Caldara																																																														
7) Se tu m'ami	G. B. Pergolesi																																																														
8) An die Musik	F. P. Schubert																																																														
9) Die Lotosblume	R. A. Schumann																																																														
10) Wiegenlied	J. Brahms																																																														

（教育協働学科・前期日程 次頁へ続く）

C ピアノ

ア、イの順に暗譜で演奏し、繰り返しは省略すること。**使用する楽譜の版は指定しない。**

ア L.v.Beethoven：ピアノソナタより任意の1曲を選択し、第1楽章を演奏すること。
ただし、Op. 49-1, Op. 49-2, Op. 79を除く。

また、Op. 27-1, Op. 101, Op. 109を選択した場合は、第1, 2楽章を演奏すること。
Op. 27-2を選択した場合は第3楽章を演奏すること。

イ 自由曲 1曲

(注) 自由曲の作曲者名・曲名をインターネット出願で登録して申請すること。

D 管・打楽器

楽器別により、それぞれ指定(ア、イ、ウ)されたものを演奏する。ただし、無伴奏とし、楽譜は見てもよい。また、**楽譜について指定のあるものは、その版を用いること。**

a フルート

ア 長調の音階、半音階及び主和音の分散和音(調及びアーティキュレーションは当日指定)

イ A.B.Furstenau：BOUQUET DES TONS Op. 125 (Leduc版) より No. 5

K.J.Andersen：24 studies Op. 21 (Schirmer版) より No. 4, 10

以上の3曲の中から当日指定

ウ W.A.Mozart：Flute Concerto No.1 G-dur K. 313, No.2 D-dur K. 314の中から任意の1曲の第1楽章(カデンツァは省略)

b オーボエ

ア フルートのアに同じ。

イ J.H.Luft：24 Etüden より No. 4, 15 の中から当日指定

ウ J.Haydn：Oboe Konzert C-dur (Breitkopf版) 第1楽章

c クラリネット

ア フルートのアに同じ。

イ C.Rose：32 Etudes (Leduc版) より任意の1曲

ウ C.M.Weber：Concertino Es-dur Op. 26

d ファゴット

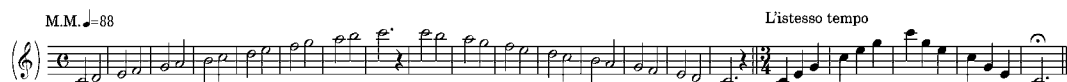
ア フルートのアに同じ。

イ J.Weissenborn：Fagott Studien Op. 8 Heft II より No. 2, 3, 10 の中から当日指定

ウ G.P.Telemann：SONATA in f for Bassoon & Continuo より 第1楽章, 第2楽章

e トランペット

ア 次の譜例により、長調の音階2オクターブ及び分散和音(調は当日指定)



イ C.Kopprasch：Sixty Selected Studies for Trumpet

No. 1～34 の中から当日指定

ウ 下記1), 2), 3) のいずれか1曲を選択。

1) G.ALARY：MORCEAU DE CONCOURS (ALPHONSE LEDUC版)

2) P.GAUBERT：CANTABILE ET SCHERZETTO (ALPHONSE LEDUC版)

3) G.HÜE：1^{er} SOLO DE CORNET A PISTONS (ALPHONSE LEDUC版)

芸術表現専攻
音楽表現コース

- f ホルン
ア トランペットのアに同じ。
イ C.Kopprasch : Sixty Selected Studies for French Horn
No. 8, 12, 13, 15, 16, 19, 20, 21, 22, 23 の中から当日指定
ウ W.A.Mozart : Horn Concerto No.3 Es-dur K. 447 第1楽章 (カデンツァは省略)
- g トロンボーン
ア トランペットのアに同じ。
イ C.Kopprasch : Sixty Selected Studies for Trombone
No. 7, 11, 12, 13, 14, 15, 19, 21, 25, 27 の中から当日指定
ウ J.E.Galliard : Six Sonatas No.1 (International版)
- h バス・トロンボーン
ア トランペットのアに同じ。
イ C.Kopprasch : Sixty Selected Studies for Trombone
No. 3, 5, 7, 8, 11, 12, 18, 19, 20, 21 の中から当日指定
(ただし No. 7, 8, 12は1オクターブ下で演奏すること)
ウ E.Sachse : Konzert F-dur für Posaune und Klavier (Zimmermann版)
- i テューバ
ア トランペットのアに同じ。
イ C.Kopprasch : Sixty Selected Studies for BB flat TUBA (ROBERT KING MUSIC版)
よりNo. 7, 11, 12, 13, 14, 15, 19, 21, 25, 27 の中から当日指定
ウ J.S.Bach-W.Bell 編曲 : Air and Bourrée (Carl Fischer版)
- j 打楽器
ア 小太鼓の基本奏法
1つ打ち, 2つ打ち, 5つ打ち
(緩→急→緩 等, 当日指定), ロール (<, >, < > 等, 当日指定)
イ Anthony J.Cirone : Portraits in Rhythm 50 Studies for Snare Drum
より No. 3, 13の中から当日指定
ウ Morris Goldenberg : Modern School for Xylophone Marimba Vibraphone
(Alfred版) より Bach's Violin Concerto in A minor Adapted for
Xylophone by M.Goldenberg Allegro moderato (94~96頁)
(注) ウについては, マリンバで演奏すること。
マリンバ (5オクターブ半), 小太鼓, スタンド, パチ置きは貸出し可能
- 【音楽に関する基礎能力の検査】** 下記については全員受験すること。
- E 聴 音
a 旋律聴音 8小節程度の単旋律を書き取る。
b 和声聴音 8小節程度の密集四声体による和声を書き取る。
(調の範囲は, a・bいずれもシャープ又はフラットが二つまで)
- F ピアノ
作曲, 声楽及び管・打楽器を専門とする者は, 下記の曲を演奏する。
J. Haydn, W.A. Mozart, L.v.Beethoven : Sonatenより任意の一つの速い楽章。
ただし, ピアノを専門とする者は, Cのアをもってこれに代える。
(注) 1 暗譜で演奏し, 繰り返しは省略すること。
2 作曲者名と曲名をインターネット出願で登録して申請すること。
- G 楽 典 (解答時間 50分)

芸術表現専攻 美術表現コース	次の検査を実施する。 鉛筆による卓上モチーフの描写 (注) 1 鉛筆, 消しゴム (ねり消しゴムを含む), 羽根ボウキは使用可 (各自持参すること)。それ以外の道具は使用不可とする。 2 カルトン, カルトン用クリップ, 画用紙, 鉛筆削り用具は本学で準備する。 3 鉛筆の硬度は問わない。
スポーツ科学専攻	次のⅠ, Ⅱの検査を実施する。 Ⅰ. 専門実技検査: 種目別運動技能に関するテスト 下記 1)～16)の中から1種目を出願時に選択すること。出願後の変更は認めない。 1) 陸上競技 下記の種目の中から1種目を選択し, 試合に準じた形式で試技・記録測定を行う。 天候及び種目によって, 試験当日, 全天候走路・ピット, 土走路・ピットのどちらかで試技を行う。試技でスパイクを用いる場合は, 全天候走路用スパイク・土走路用スパイクの双方を持参すること。 男子: 100m, 200m, 400m, 800m, 1500m, 110mH, 400mH, 3000mW, 走高跳, 棒高跳, 走幅跳, 三段跳, 砲丸投, 円盤投, ハンマー投, やり投 女子: 100m, 200m, 400m, 800m, 1500m, 100mH, 400mH, 3000mW, 走高跳, 棒高跳, 走幅跳, 三段跳, 砲丸投, 円盤投, ハンマー投, やり投 2) バスケットボール 1. 各種シュート (ランニングシュート, ジャンプシュート) 2. 2対1又は3対2 3. 速攻 4. ゲーム 3) サッカー フィールドプレイヤー又はゴールキーパーを選択して検査を行う。 <フィールドプレイヤー> 1. 短距離走 2. 各種シュート 3. ゲーム <ゴールキーパー> 1. ゴールキーピング (キャッチング, ポジショニング, セービング) (フィールドプレイヤーの2. 3. のテストでゴールマウスに入って行う。) 2. キックの技能 4) ラグビーフットボール 1. グリッド (ムーブ・ザ・ボール) 2. ヒット (コンタクト) 3. タックル 4. タッチフット 5) バレーボール 1. 最高到達点 2. 対人パス (オーバーハンドパス, アンダーハンドパス) 3. 対人レシーブ 4. スパイク又はトス又はサーブレシーブ (選択) 5. ゲーム

スポーツ科学専攻

- 6) ハンドボール
コートプレイヤー又はゴールキーパーを選択して検査を行う。
＜コートプレイヤー＞
 1. シュート
 2. 1対1の攻撃
 3. ゲーム（3対3）
 4. 遠投
＜ゴールキーパー＞
 1. シュートセーブ
 2. ゲーム（3対3）
 3. 遠投
- 7) 卓球
ゲーム（シングルス）
- 8) 硬式テニス
ゲーム（シングルス）
雨天時は体育館で、球出しからのグランドストローク、ボレー、スマッシュ、サーブなどに変更する場合がある。
- 9) ソフトテニス
ゲーム（ダブルス）
雨天時は体育館で、球出しからのグランドストローク、ボレー、スマッシュ、サーブなどに変更する場合がある。
- 10) 硬式野球
 1. バッティング
 2. 走塁（ベースランニング）
 3. 3-1. 野手 又は 3-2. 投手 を選択して検査を行う。
3-1. 野手（各自のポジションでの守備）
3-2. 投手（ピッチング）
雨天時は、3-1. 野手（各自のポジションでの守備）の試験内容をテニスボールでのゴロ捕球に変更する場合がある。
- 11) バドミントン
ゲーム（シングルス）
- 12) 体操競技
男子：ゆか、あん馬、鉄棒の各種目で、指定された基本的な技の実施。
女子：ゆか、平均台、段違い平行棒の各種目で、指定された基本的な技の実施。
- 13) ダンス
 1. 基礎的身体運動：示範の動き（伴奏付き）を練習後に実施。
 2. 短いフレーズの創作（現代的なリズム）：現代的なリズムにふさわしい動きを組み込んだ短いフレーズの創作。
 3. 課題による創作：課題（伴奏付き）を与え、課題からイメージしたものをダンス作品として創作。
- 14) 柔 道
 1. 受身
 2. 立技
 3. 寝技
 4. 乱取
- 15) 剣 道
 1. 切り返し
 2. 応じ技
 3. 互角稽古・試合稽古

16) 水泳競技 (競泳)

下記の種目の中から1種目を選択し、試合形式で記録測定を行う。

50m自由形, 100m自由形, 200m自由形, 400m自由形, 100m背泳ぎ, 200m背泳ぎ, 100m平泳ぎ, 200m平泳ぎ, 100mバタフライ, 200mバタフライ, 200m個人メドレー, 400m個人メドレー

II. 選択実技検査：種目別運動技能に関するテスト

下記の表を参考にしてA～Jの中から出願時に1種目選択(但しJはJ 1又はJ 2から1種目を選択)すること。出願後の変更は認めない。なお、「○」は選択できる種目、「×」は選択できない種目である。

専門実技検査・選択実技検査組み合わせ一覧

II 選択実技検査	A 陸上競技	B バスケットボール	C サッカー	D バレーボール	E ソフトボール	F バドミントン	G 器械運動	H 柔道	I 剣道	J	
										1	2
										ラジオ体操及びみんなの体操	メデイシンボール横投げ
I 専門実技検査											
1 陸上競技	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
2 バスケットボール	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3 サッカー	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○
4 ラグビーフットボール	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
5 バレーボール	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○
6 ハンドボール	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
7 卓球	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
8 硬式テニス	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○
9 ソフトテニス	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○
10 硬式野球	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○
11 バドミントン	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○
12 体操競技	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
13 ダンス	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
14 柔道	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○
15 剣道	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○
16 水泳競技 (競泳)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

A 陸上競技

以下の走, 投てきについて試技を行い, 記録を測定する。

1. 50mハードル走
2. 槍投げ (ジャベリック)

B バスケットボール

1. 各種シュート (ランニングシュート, ジャンプシュート)
2. ドリブル
3. ゲーム

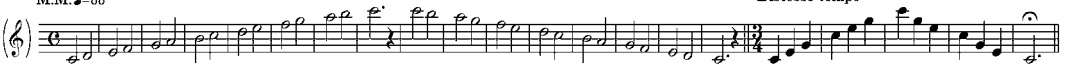
スポーツ科学専攻

スポーツ科学専攻	C サッカー 1. ボールコントロール (キックを含む) 2. 各種シュート 3. ゲーム D バレーボール 1. パス (オーバーハンドパス, アンダーハンドパス) 2. 対人レシーブ 3. ラリー (1人で3段攻撃を行う) E ソフトボール 1. キャッチボール (全員) 2. 遠投 (全員) 3. バッティング又はピッチング (選択) F バドミントン 1. シャトルのピックアップ 2. 各種ショット G 器械運動 マット運動について, 当日指定された技を実施する。 H 柔 道 1. 受身 2. 立技 3. 寝技 I 剣 道 1. 基本動作 (素振り) 2. 基本打突 3. 基本となる技 (注) 小手胴垂のみ着装: 剣道具は持参もしくは貸出し可能 J 体づくり (J 1, J 2の中から1種目を選択) J 1 ラジオ体操及びみんなの体操: ラジオ体操第一, 第二及びみんなの体操の中から当日指定された体操を行う。 J 2 メディシンボール横投げ: 男女とも1.0kgのゴム製ボールを用い, 決められたところから両手で横投げする。
----------	--

【後期日程】

専攻・コース	実施内容及び留意事項																																
芸術表現専攻 音楽表現コース	【専門】 志望専門別に受験すること。																																
	志望専門別検査科目表																																
	<table><tr><th rowspan="2">検査科目</th><th rowspan="2">志望専門</th><th rowspan="2">作 曲</th><th rowspan="2">声 楽</th><th colspan="2">器 楽</th></tr><tr><th>ピアノ</th><th>管・打楽器</th></tr><tr><td>作 曲</td><td></td><td>A</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>声 楽</td><td></td><td></td><td>B</td><td></td><td></td></tr><tr><td>ピ ア ノ</td><td></td><td></td><td></td><td>C</td><td></td></tr><tr><td>管・打楽器</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>D</td></tr></table>	検査科目	志望専門	作 曲	声 楽	器 楽		ピアノ	管・打楽器	作 曲		A				声 楽			B			ピ ア ノ				C		管・打楽器					D
	検査科目					志望専門	作 曲	声 楽	器 楽																								
		ピアノ	管・打楽器																														
	作 曲		A																														
	声 楽			B																													
	ピ ア ノ				C																												
	管・打楽器					D																											
	A 作 曲																																
	ア 与えられたバス及びソプラノに和声を付け四声体にする。(制作時間 1 時間 3 0 分)																																
	イ 与えられたテーマ又はモチーフに基づいて、ピアノ曲を作る。(制作時間 2 時間)																																
	(注) ア、イともに試験中の楽器の使用は認めない。																																
	B 声 楽																																
	自由曲 2 曲																																
(注) 1 歌詞は原語とし、暗譜で歌うこと。																																	
2 オペラ及びオラトリオ等のアリアは原調で歌うこと。																																	
3 曲の途中で演奏を中止させる場合がある。																																	
4 伴奏用楽譜(歌唱旋律及び歌詞が記入されたもの)を提出すること。ただし、1 ページの大きさは B 5 判(縦 257 mm×横 182 mm)とし、志願者氏名を明記の上、出願確認票と共に提出すること。提出後の作品及び調性等の変更は認めない。																																	
5 伴奏者は本学で配置する。																																	
C ピ ア ノ																																	
自由曲 1 曲																																	
・バッハ平均律ピアノ曲集及びショパン練習曲集を除く。 ・ソナタの場合は 1 つの速い楽章。																																	
(注) 1 暗譜で演奏し、繰り返しは省略すること。																																	
2 自由曲の作曲者名と曲名をインターネット出願で登録して申請し、出願確認票とともに提出すること。																																	
D 管・打楽器																																	
楽器別により、それぞれ指定(ア、イ)されたものを演奏する。ただし、無伴奏とし、楽譜は見てもよい。																																	
自由曲については、楽器名・作曲者名・曲名をインターネット出願で登録して申請すること。																																	
a フルート																																	
ア 長調の音階、半音階及び主和音の分散和音(調及びアーティキュレーションは当日指定)																																	
イ 自由曲 1 曲																																	
b オーボエ																																	
ア フルートのアに同じ。																																	
イ 自由曲 1 曲																																	
c クラリネット																																	
ア フルートのアに同じ。																																	
イ 自由曲 1 曲																																	

(教育協働学科・後期日程 次頁へ続く)

芸術表現専攻 音楽表現コース	d ファゴット ア フルートのアに同じ。 イ 自由曲 1曲 e トランペット ア 次の譜例により，長調の音階2オクターブ及び分散和音（調は当日指定） M.M.♩=88 Listesso tempo  イ 自由曲 1曲 f ホルン ア トランペットのAに同じ。 イ 自由曲 1曲 g トロンボーン ア トランペットのAに同じ。 イ 自由曲 1曲 h バス・トロンボーン ア トランペットのAに同じ。 イ 自由曲 1曲 i テューバ ア トランペットのAに同じ。 イ 自由曲 1曲 j 打楽器 ア 小太鼓の基本奏法 1つ打ち，2つ打ち，5つ打ち （緩→急→緩 等，当日指定），ロール（＜，＞，＜ ＞等，当日指定） イ 小太鼓，マリンバのいずれかをを用いた自由曲 1曲 （注）マリンバ（5オクターブ半），小太鼓，スタンド，パチ置きは貸出し可能
芸術表現専攻 美術表現コース	次の検査を実施する。 鉛筆による卓上モチーフの描写 （注）1 鉛筆，消しゴム（ねり消しゴムを含む），羽根ボウキは使用可（各自持参すること）。それ以外の道具は使用不可とする。 2 カルトン，カルトン用クリップ，画用紙，鉛筆削り用具は本学で準備する。 3 鉛筆の硬度は問わない。

スポーツ科学専攻	次の検査を実施する。 専門実技検査：種目別運動技能に関するテスト 下記 1)～16)の中から1種目を出願時に選択すること。出願後の変更は認めない。 1) 陸上競技 下記の種目の中から1種目を選択し、試合に準じた形式で試技・記録測定を行う。 天候及び種目によって、試験当日、全天候走路・ピット、土走路・ピットのどちらかで試技を行う。試技でスパイクを用いる場合は、全天候走路用スパイク・土走路用スパイクの双方を持参すること。 男子：100m, 200m, 400m, 800m, 1500m, 110mH, 400mH, 3000mW, 走高跳, 棒高跳, 走幅跳, 三段跳, 砲丸投, 円盤投, ハンマー投, やり投 女子：100m, 200m, 400m, 800m, 1500m, 100mH, 400mH, 3000mW, 走高跳, 棒高跳, 走幅跳, 三段跳, 砲丸投, 円盤投, ハンマー投, やり投 2) バスケットボール 1. 各種シュート (ランニングシュート, ジャンプシュート) 2. 2対1又は3対2 3. 速攻 4. ゲーム 3) サッカー フィールドプレーヤー又はゴールキーパーを選択して検査を行う。 <フィールドプレーヤー> 1. 短距離走 2. 各種シュート 3. ゲーム <ゴールキーパー> 1. ゴールキーピング (キャッチング, ポジショニング, セービング) (フィールドプレーヤーの2.3.のテストでゴールマウスに入っていく。) 2. キックの技能 4) ラグビーフットボール 1. グリッド (ムーブ・ザ・ボール) 2. ヒット (コンタクト) 3. タックル 4. タッチフット 5) バレーボール 1. 最高到達点 2. 対人パス (オーバーハンドパス, アンダーハンドパス) 3. 対人レシーブ 4. スパイク又はトス又はサーブレシーブ (選択) 5. ゲーム 6) ハンドボール コートプレーヤー又はゴールキーパーを選択して検査を行う。 <コートプレーヤー> 1. シュート 2. 1対1の攻撃 3. ゲーム (3対3) 4. 遠投 <ゴールキーパー> 1. シュートセーブ 2. ゲーム (3対3) 3. 遠投 7) 卓球 ゲーム (シングルス)
----------	--

スポーツ科学専攻	8) 硬式テニス ゲーム (シングルス) 雨天時は体育館で、球出しからのグランドストローク、ボレー、スマッシュ、サーブなどに変更する場合がある。 9) ソフトテニス ゲーム (ダブルス) 雨天時は体育館で、球出しからのグランドストローク、ボレー、スマッシュ、サーブなどに変更する場合がある。 10) 硬式野球 1. バッティング 2. 走塁 (ベースランニング) 3. 3-1. 野手 又は 3-2. 投手 を選択して検査を行う。 3-1. 野手 (各自のポジションでの守備) 3-2. 投手 (ピッチング) 雨天時は、3-1. 野手 (各自のポジションでの守備) の試験内容をテニスボールでのゴロ捕球に変更する場合がある。 11) バドミントン ゲーム (シングルス) 12) 体操競技 男子：ゆか、あん馬、鉄棒の各種目で、指定された基本的な技の実施。 女子：ゆか、平均台、段違い平行棒の各種目で、指定された基本的な技の実施。 13) ダンス 1. 基礎的身体運動：示範の動き (伴奏付き) を練習後に実施。 2. 短いフレーズの創作 (現代的なリズム)：現代的なリズムにふさわしい動きを組み込んだ短いフレーズの創作。 3. 課題による創作：課題 (伴奏付き) を与え、課題からイメージしたものをダンス作品として創作。 14) 柔 道 1. 受身 2. 立技 3. 寝技 4. 乱取 15) 剣 道 1. 繰り返し 2. 応じ技 3. 互角稽古・試合稽古 16) 水泳競技 (競泳) 下記の種目の中から1種目を選択し、試合形式で記録測定を行う。 50m自由形, 100m自由形, 200m自由形, 400m自由形, 100m背泳ぎ, 200m背泳ぎ, 100m平泳ぎ, 200m平泳ぎ, 100mバタフライ, 200mバタフライ, 200m個人メドレー, 400m個人メドレー
----------	--

別表6 日本留学試験科目区分一覧

課程・学科・専攻・コース		科目区分
教 育 協 働 学 科	教 育 心 理 科 学 専 攻	文系又は理系
	健 康 安 全 科 学 専 攻	
	理 数 情 報 専 攻	理系
	グローバル教育専攻	文系
	芸 術 表 現 専 攻	文系又は理系
	ス ポー ツ 科 学 専 攻	

科目区分	科 目	目 的	時 間	得点範囲
理 系	日 本 語	日本の大学等での勉学に対応できる日本語力（アカデミック・ジャパニーズ）を測定する。	125分	0～450点
	理 科	日本の大学等の理系学部での勉学に必要な理科（物理・化学・生物）の基礎的な学力を測定する。	80分	0～200点
	数 学 (コース2)	日本の大学等での勉学に必要な数学の基礎的な学力を測定する。	80分	0～200点
文 系	日 本 語	日本の大学等での勉学に対応できる日本語力（アカデミック・ジャパニーズ）を測定する。	125分	0～450点
	総合科目	日本の大学等での勉学に必要な文系の基礎的な学力，特に思考力，論理的能力を測定する。	80分	0～200点
	数 学 (コース1)	日本の大学等での勉学に必要な数学の基礎的な学力を測定する。	80分	0～200点

- 備 考
1. 出題言語は，日本語とします。
 2. 「日本語」の成績は，「読解」・「聴解・聴読解」・「記述」の3領域とします。
 3. 「理科」の成績は，「物理」・「化学」・「生物」から2科目とします。
 4. 出題範囲は，各科目のシラバス〔独立行政法人日本学生支援機構 <https://www.jasso.go.jp/> に掲載〕を参照してください。

募集要項（一般選抜・学校推薦型選抜及び私費外国人留学生）の公表及び請求方法

令和6年度一般選抜学生募集要項は、令和5年11月上旬にウェブページ上で公表する予定です。

令和6年度学校推薦型選抜学生募集要項は令和5年7月下旬にウェブページ上で公表する予定です。紙冊子での配布は行いませんので、本学ウェブページからダウンロードしてください。

なお、私費外国人留学生募集要項（入学者選抜に関する細目及び志願票等出願手続に必要な書類を含みます。）は、令和5年6月下旬に公表しています。

請求方法

① 大学ウェブページから請求する場合

大学のウェブページから  テレメールを利用して大学案内及び私費外国人留学生募集要項等の資料請求ができます。

詳細は、大阪教育大学ウェブページ (<https://osaka-kyoiku.ac.jp>) を参照してください。

② インターネット（パソコン・スマホ）で請求する場合

1) 下記の方法で  テレメールにアクセスしてください。

インターネット (パソコン・スマホ)	https://telemail.jp	スマホで右のバーコードを読み取り、アクセスした場合は資料請求番号の入力は不要です。 
-----------------------	---	--

2) 請求を希望する資料請求番号（6桁）を入力してください。

資料名	資料請求番号	発送開始日	受付終了日
大学案内	565132	8月下旬発送予定	常時受付
入学者選抜要項	585132	7月下旬発送予定	常時受付
入学者選抜要項・大学案内	565102	8月下旬発送予定	常時受付
私費外国人留学生募集要項	565182	発送開始済	令和5年12月19日
私費外国人留学生募集要項・大学案内	585182	8月下旬発送予定	令和5年12月19日

※料金についてはテレメールのウェブページを確認してください。

※日程は変更になる可能性があります。

3) あとはガイダンスに従って登録してください。

1), 2)に関する注意事項

- ・ 発送開始日以後に請求された資料は請求してから3～5日後に届きます。ただし、受付時間や地域、配達事情によっては、1週間以上かかる場合もあります（届くまでの日数は請求日の翌日を起算日とします）。なお、1週間以上経っても届かない場合は、テレメールカスタマーセンターへ問い合わせてください。なお、土曜・日曜・祝日の配達はありません。
- ・ 16時までの受付は当日発送、16時以降の受付は翌日発送となります。ただし、発送開始日以前に請求された資料は予約受付となり、発送開始日に一斉に発送されます。なお、発送開始日は変更開始になる場合があります。
- ・ 料金は、届いた資料に同封されている料金支払い用紙の支払方法に従い、資料到着後2週間以内に表示料金を支払ってください。なお、支払いに際して手数料が別途必要になります（手数料は支払い方法によって異なります）。料金は資料の重量変更により変更になる場合があります。
- ・ 請求時期によっては資料がなくなり、早期終了する場合があります。

① ② の請求方法についての問い合わせは

テレメールカスタマーセンター IP電話050-8601-0102(9:30～18:00)まで

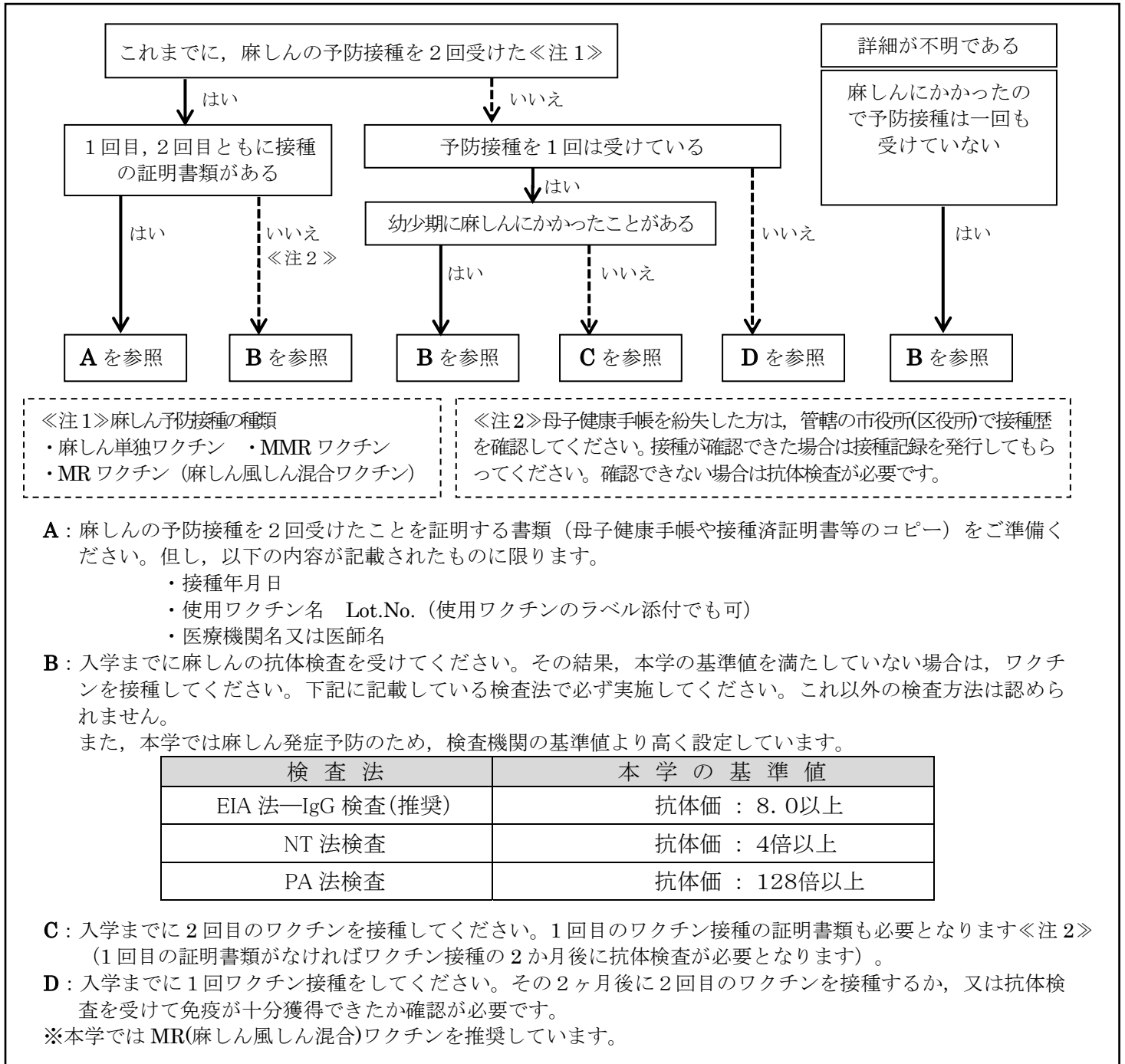
※テレメールカスタマーセンターは、株式会社fromページが管理運営しています。

麻疹（はしか）の予防について《お知らせ》

本学では、学校における麻疹対策ガイドラインに基づき、本学入学試験合格者は、入学手続き書類として【麻疹（はしか）に関する確認書】を提出していただいています。合格者の年齢に関係なく、全員が対象となります。

本学所定の【麻疹（はしか）に関する確認書】は、入学手続き書類等と一緒に送付されますが、お手元に届いてから入学手続きまでの期間が短い場合がありますので、下記のフローチャートを参考に、早めにご準備ください。

※特別な事情を除き、原則2回の予防接種を強く推奨しています。



【麻疹（はしか）に関する確認書】については、入学手続きに関する事前のお知らせです。
入学試験の出願や受験には関係ありません。

〈問い合わせ先〉 大阪教育大学保健センター

電話 072-978-3811（受付時間：平日9:00～16:00）

令和5年度 学部入学試験志願者・受験者・合格者・入学者数一覧表

令和5年4月1日現在

大学入学共通テストを課さない学校推薦型選抜

区 分			募集人員	志願者	受験者	合格者	入学者
学校教育教員養成課程	中等教育専攻	技術教育コース	4	3	3	3	3
		美術・書道教育コース(美術)	3	5	5	4	4
学 校 教 育 教 員 養 成 課 程 小 計			7	8	8	7	7
教 員 養 成 課 程 合 計			7	8	8	7	7
教育協働学科	芸術表現専攻	音楽表現コース	9	26	26	10	10
	スポーツ科学専攻		20	40	39	21	21
教 育 協 働 学 科 合 計			29	66	65	31	31
教 育 学 部 総 計			36	74	73	38	38

大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜

区 分			募集人員	志願者	受験者	合格者	入学者
初等教育教員養成課程	幼児教育専攻		3	19	19	3	3
	小学校教育専攻	昼間コース	15	47	47	16	16
初 等 教 育 教 員 養 成 課 程 小 計			18	66	66	19	19
学校教育教員養成課程	特別支援教育専攻		7	14	14	8	8
	小中教育専攻	学校教育コース	8	18	17	8	8
		国語教育コース	7	7	7	7	7
		英語教育コース	4	8	8	4	4
		社会科教育コース	10	25	25	10	10
		理科教育コース	5	20	20	5	5
		家政教育コース	2	1	1	1	1
		音楽教育コース	3	10	10	3	3
	中等教育専攻	国語教育コース	3	8	8	4	4
		英語教育コース	4	15	15	5	5
		社会科教育コース	4	23	23	5	5
		理科教育コース	3	21	21	4	4
		家政教育コース	3	2	2	1	1
		保健体育コース	5	5	5	4	4
		音楽教育コース	3	5	5	3	3
学 校 教 育 教 員 養 成 課 程 小 計			71	182	181	72	72
教 員 養 成 課 程 合 計			89	248	247	91	91
教育協働学科	グローバル教育専攻	英語コミュニケーションコース	5	13	13	5	5
		多文化リテラシーコース	10	11	11	11	11
教 育 協 働 学 科 合 計			15	24	24	16	16
教 育 学 部 総 計			104	272	271	107	107

大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜(特別枠)

区 分	募集人員	志願者	受験者	合格内定者	最終合格者	入学者
初等教育教員養成課程 小学校教育専攻 昼間コース	5	13	13	5	1	1
初 等 教 育 教 員 養 成 課 程 小 計	5	13	13	5	1	1
教 員 養 成 課 程 合 計	5	13	13	5	1	1
教 育 学 部 総 計	5	13	13	5	1	1

令和5年度 学部入学試験志願者・受験者・合格者・入学手続者数一覧表(日程別)

前期日程

令和5年4月1日現在

区 分			募集人員	志願者	受験者	合格者	入学者
初等教育教員養成課程	幼児教育専攻		12	31	27	14	14
	小学校教育専攻	昼間コース	15	41	30	20	20
		夜間5年コース	25	60	56	27	24
初等教育教員養成課程 小計			52	132	113	61	58
学校教育教員養成課程	特別支援教育専攻		30	47	38	31	31
	小中教育専攻	学校教育コース	17	55	47	19	19
		国語教育コース	23	49	45	24	24
		英語教育コース	11	21	15	12	12
		社会科教育コース	25	57	48	27	27
		数学教育コース	15	31	31	16	16
		理科教育コース	25	64	60	28	28
		家政教育コース	8	29	27	10	10
		保健体育コース	20	50	49	22	20
		音楽教育コース	7	16	14	7	7
		美術・書道教育コース	10	9	9	8	8
	中等教育専攻	国語教育コース	7	22	20	7	7
		英語教育コース	11	22	20	12	12
		社会科教育コース	6	20	17	7	7
		数学教育コース	10	28	28	10	10
		理科教育コース	18	51	44	18	18
		技術教育コース	6	12	10	6	6
		家政教育コース	5	11	10	7	7
		保健体育コース	5	16	14	7	7
		音楽教育コース	7	11	8	7	7
		美術・書道教育コース	7	8	7	5	5
	学校 教育教員養成課程 小計			273	629	561	290
養護教諭養成課程			25	50	48	25	25
教 員 養 成 課 程 合 計			350	811	722	376	371
教育協働学科	教育心理学専攻		20	48	47	25	24
	健康安全科学専攻		25	41	39	30	28
	理数情報専攻	数理情報コース	19	65	64	20	18
		自然科学コース	34	71	67	42	40
	グローバル教育専攻	英語コミュニケーションコース	12	62	55	20	20
		多文化リテラシーコース	26	44	33	31	27
	芸術表現専攻	音楽表現コース	25	46	46	27	25
		美術表現コース	5	18	17	6	6
	スポーツ科学専攻		17	110	100	22	20
教 育 協 働 学 科 合 計			183	505	468	223	208
教 育 学 部 総 計			533	1316	1190	599	579

令和5年度 学部入学試験志願者・受験者・合格者・入学手続者数一覧表(日程別)

後期日程

令和5年4月1日現在

区 分			募集人員	志願者	受験者	合格者	入学者
初等教育教員養成課程	幼児教育専攻		—	—	—	—	—
	小学校教育専攻	昼間コース	10	68	26	10	9
		夜間5年コース	15	92	40	16	14
初等教育教員養成課程 小計			25	160	66	26	23
学校教育教員養成課程	特別支援教育専攻		8	56	10	7	7
	小中教育専攻	学校教育コース	—	—	—	—	—
		国語教育コース	10	62	26	10	9
		英語教育コース	—	—	—	—	—
		社会科教育コース	—	—	—	—	—
		数学教育コース	10	47	22	10	9
		理科教育コース	5	34	12	5	5
		家政教育コース	—	—	—	—	—
		保健体育コース	10	66	24	10	9
		音楽教育コース	—	—	—	—	—
		美術・書道教育コース	5	28	6	5	5
	中等教育専攻	国語教育コース	—	—	—	—	—
		英語教育コース	—	—	—	—	—
		社会科教育コース	—	—	—	—	—
		数学教育コース	15	72	36	16	13
		理科教育コース	4	44	22	4	4
		技術教育コース	—	—	—	—	—
		家政教育コース	2	17	4	2	2
		保健体育コース	—	—	—	—	—
		音楽教育コース	—	—	—	—	—
		美術・書道教育コース	—	—	—	—	—
	学校教育教員養成課程 小計			69	426	162	69
養護教諭養成課程			5	60	19	6	6
教 員 養 成 課 程 合 計			99	646	247	101	92
教育協働学科	教育心理学専攻		10	123	45	11	9
	健康安全科学専攻		6	58	14	6	4
	理数情報専攻	数理情報コース	16	129	70	21	14
		自然科学コース	20	100	45	21	17
	グローバル教育専攻	英語コミュニケーションコース	—	—	—	—	—
		多文化リテラシーコース	—	—	—	—	—
	芸術表現専攻	音楽表現コース	6	53	24	6	5
		美術表現コース	5	40	22	5	4
	スポーツ科学専攻		10	157	82	10	9
教 育 協 働 学 科 合 計			73	660	302	80	62
教 育 学 部 総 計			172	1306	549	181	154

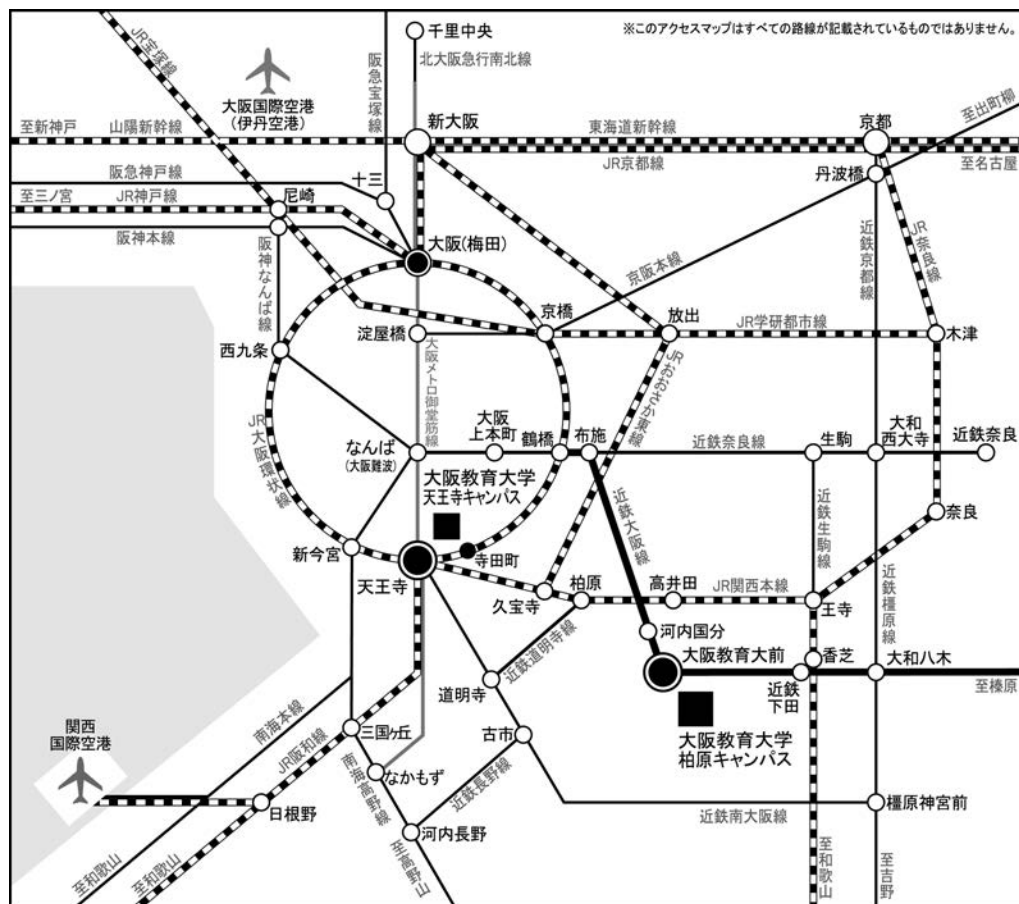
令和5年度 学部一般選抜結果(合格者の成績)

区分			前 期								後 期										
			募集 人員	合格 者数	配点		配点 合計	総合得点				募集 人員	合格 者数	配点		配点 合計	総合得点				
					共通 テスト	個別		平均	平均 (得点率)	最低	最低 (得点率)			共通 テスト	個別		平均	平均 (得点率)	最低	最低 (得点率)	
初等教育 教員養成課程	幼児教育専攻		12	14	900	360	1260	896.3	71.1%	829	65.8%	-	-	-	-	-	-	-	-		
	小学校教育専攻	昼間コース	15	20	900	360	1260	800.8	63.6%	733	58.2%	10	10	900	510	1410	1009.2	71.6%	939	66.6%	
		夜間5年コース	25	27	900	360	1260	748.8	59.4%	716	56.8%	15	16	900	510	1410	896.2	63.6%	857	60.8%	
学校教育 教員養成課程	特別支援教育専攻		30	31	900	300	1200	741.0	61.8%	615	51.3%	8	7	900	450	1350	833.3	61.7%	719	53.3%	
	小中教育専攻	学校教育コース	17	19	900	300	1200	790.5	65.9%	761	63.4%	-	-	-	-	-	-	-	-		
		国語教育コース	23	24	900	600	1500	875.7	58.4%	807	53.8%	10	10	900	600	1500	992.5	66.2%	860	57.3%	
		英語教育コース	11	12	1000	400	1400	966.0	69.0%	781	55.8%	-	-	-	-	-	-	-	-		
		社会科教育コース	25	27	900	300	1200	804.7	67.1%	762	63.5%	-	-	-	-	-	-	-	-		
		数学教育コース	15	16	900	650	1550	1032.8	66.6%	963	62.1%	10	10	900	600	1500	799.4	53.3%	676	45.1%	
		理科教育コース	25	28	1100	600	1700	1187.4	69.8%	1084	63.8%	5	5	1300	600	1900	※	※	※	※	
		家政教育コース	8	10	900	300	1200	767.6	64.0%	742	61.8%	-	-	-	-	-	-	-	-		
		保健体育コース	20	22	700	560	1260	898.0	71.3%	832	66.0%	10	10	700	400	1100	751.5	68.3%	699	63.5%	
		音楽教育コース	7	7	700	560	1260	930.3	73.8%	883	70.1%	-	-	-	-	-	-	-	-		
		美術・書道教育コース	10	8	700	550	1250	863.0	69.0%	749	59.9%	5	5	700	550	1250	※	※	※	※	
	中等教育専攻	国語教育コース	7	7	900	600	1500	947.9	63.2%	910	60.7%	-	-	-	-	-	-	-	-		
		英語教育コース	11	12	1000	400	1400	1002.7	71.6%	950	67.9%	-	-	-	-	-	-	-	-		
		社会科教育コース	6	7	900	300	1200	830.9	69.2%	797	66.4%	-	-	-	-	-	-	-	-		
		数学教育コース	10	10	900	650	1550	1066.6	68.8%	1002	64.6%	15	16	900	600	1500	888.3	59.2%	763	50.9%	
		理科教育コース	18	18	1100	600	1700	1229.4	72.3%	1164	68.5%	4	4	1300	600	1900	※	※	※	※	
		技術教育コース	6	6	900	510	1410	※	※	※	※	-	-	-	-	-	-	-	-		
		家政教育コース	5	7	900	300	1200	762.1	63.5%	709	59.1%	2	2	900	600	1500	※	※	※	※	
		保健体育コース	5	7	700	560	1260	901.0	71.5%	858	68.1%	-	-	-	-	-	-	-	-		
		音楽教育コース	7	7	700	560	1260	830.4	65.9%	797	63.3%	-	-	-	-	-	-	-	-		
		美術・書道教育コース	7	5	700	550	1250	※	※	※	※	-	-	-	-	-	-	-	-		
	養護教諭養成課程			25	25	900	300	1200	840.5	70.0%	807	67.3%	5	6	900	300	1200	※	※	※	※
	教育協働 学科	教育心理科学専攻		20	25	900	450	1350	943.2	69.9%	903	66.9%	10	11	900	650	1550	1142.0	73.7%	1098	70.8%
		健康安全科学専攻		25	30	900	400	1300	854.0	65.7%	795	61.2%	6	6	900	400	1300	※	※	※	※
理数情報専攻		数理情報コース	19	20	900	650	1550	1001.7	64.6%	949	61.2%	16	21	900	600	1500	906.5	60.4%	788	52.5%	
		自然科学コース	34	42	900	600	1500	911.2	60.7%	808	53.9%	20	21	900	500	1400	970.7	69.3%	888	63.4%	
グローバル教育専攻		英語コミュニケーションコース	12	20	1100	600	1700	1229.7	72.3%	1189	69.9%	-	-	-	-	-	-	-	-		
		多文化リテラシーコース	26	31	500	300	800	533.5	66.7%	419	52.4%	-	-	-	-	-	-	-	-		
芸術表現専攻		音楽表現コース	25	27	500	500	1000	717.9	71.8%	※	※	6	6	500	480	980	※	※	※	※	
		美術表現コース	5	6	500	460	960	※	※	※	※	5	5	500	500	1000	※	※	※	※	
スポーツ科学専攻		17	22	500	500	1000	761.2	76.1%	※	※	10	10	500	450	950	734.2	77.3%	※	※		

※合格者が6人以下の募集区分については、合格者の成績情報は開示していません。

※一部の専攻の合格者の総合最低点は公開していません。

大学所在地略図



天王寺キャンパス

所在地 大阪市天王寺区南河堀町4-88

交通 JR大阪環状線「寺田町駅」下車 南出口を西へ約350m

JR・大阪メトロ「天王寺駅」、近鉄南大阪線「大阪阿部野橋駅」下車 東へ約600m



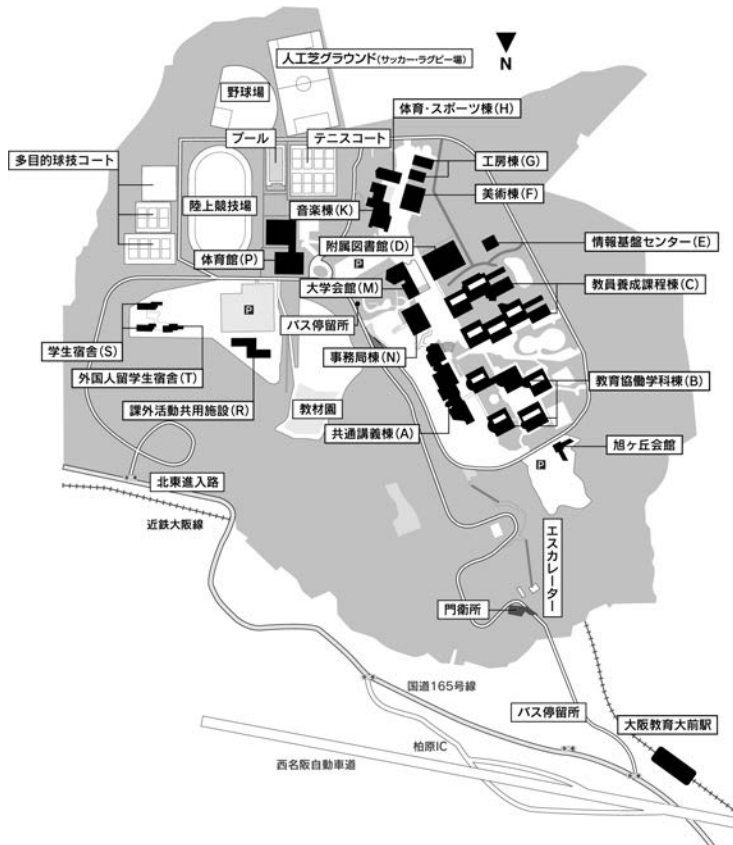
柏原キャンパス

所在地 大阪府柏原市旭ヶ丘4-698-1

交通 近鉄大阪線「大阪教育大前駅」

(「鶴橋駅」から約30分)下車 南東へ約1km

※エスカレーター(上り専用3基乗り継ぎ)、途中階段あり



大阪教育大学では、下記の入試情報及び学生生活案内についてウェブページでお知らせしています。また、災害等により不測の事態が発生した場合もウェブページを利用して情報提供を行います。(大学案内・募集要項の請求については61頁を確認してください。)

- ・教育学部(一般選抜, 学校推薦型選抜, 私費外国人留学生, 第3年次編入学)
- ・大学院教育学研究科(修士課程)
- ・大学院連合教職実践研究科(専門職学位課程)
- ・特別支援教育特別専攻科

ウェブページ
(PC・スマホ版)

<https://osaka-kyoiku.ac.jp/>



問い合わせ先

大阪教育大学入試課

〒582-8582 大阪府柏原市旭ヶ丘4-698-1

TEL 072-978-3324(入試課直通)

(受付時間: 平日 9:00~17:00)

FAX 072-978-3327

E-Mail nyushika@bur.osaka-kyoiku.ac.jp